

オフィス・商空間用／移動式 PTC 蒸気加湿器 ヒュミダスデュオ



Humidasduo

HD-M2100/2200

取扱説明書

このたびは、ユーキャン PTC 蒸気加湿器をお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。このマニュアルをよくお読みになり、取付、保守、点検を行って下さい。

要保存

ユーキャン株式会社

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずお読み下さい。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

ここに示した注意事項は、加湿器を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しております。安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。



警告

人が死亡または重傷※1を負う恐れのある内容を示しています。



注意

人が傷害※2を負ったり、物的損害※3が発生する恐れのある内容を示しています。

※1 重傷とは、治療に入院や長期の通院を要する、けが、やけど、感電などを指します。

※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。

※3 物的損害とは、財産、資材の破損にかかわる拡大損傷を指します。



警告

● 電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」および取扱説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用すること。

電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。

● 本体の改造、分解はしないこと。

火災・感電・けがの原因になります。

● 電源コードを傷つけないこと。

無理な曲げ、引っ張り、挟み込み、加工したりすると電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。

● 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないこと。

火災・感電の原因となります。

● 本体に水をかけたりしないこと。

火災・感電・ショート・故障の原因となります。

● 蒸気吹出口にさわったり、顔を近付けないこと。

やけどの原因になります。（蒸気吹出口温度：約50℃「送風FAN運転時」）

● 使用中、使用直後の持ち運び、メンテナンスは行わないこと。

やけどの原因になります。

● 不安定な場所や傾斜した場所では使用しないこと。

転倒によるやけどや、故障などの原因となります。

● 万一、発煙などの異常が起こった場合は使用を中止すること。

火災や感電の原因になります。元電源を切りサービスコールを行って下さい。

注意

- ほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないで下さい。
火災の原因になります。
- 電源本ブレーカーなどの周りには物を置かないで下さい。
発煙等の異常時に即電源が切れる様にして下さい。被害拡大の原因となります。
- AC200V以外の電源電圧で使用しないで下さい。(HD-M2200の場合)
火災や感電の原因になることがあります。
加湿器の運転に必要な条件は次の通りです。この条件にあった電源でお使い下さい。
電源電圧 : AC200V
電源周波数 : 50/60Hz
消費電力 : 2.1kW (10.5A)
- アース線は必ず接続して下さい。
アースの接続が無い場合には漏電ブレーカが作動しません。
- 機器の清掃は水槽部水抜き後、電源ブレーカーを切り、行って下さい。
感電の恐れがあります。
- 清掃は電源を切り水槽の温度が十分下がってから行って下さい。
やけどの原因になります。
- 加湿器を長時間使用しない時はタンクを加湿器から外し、水槽の水を抜いて下さい。
排水を行わず、古い水を引き続き使用しますと、雑菌等により異臭を発することがあり、身体に悪影響を及ぼすことがあります。
- 加湿器には水以外の物を使用しないで下さい。
故障を起こし、火災や感電の原因になることがあります。

本体に表示している記号の意味について



高温注意を表しています。



感電注意を表しています。

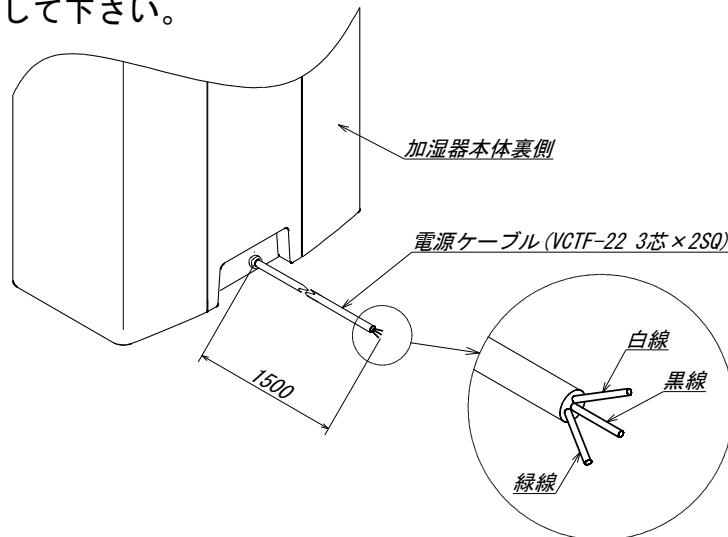
ご使用にあたってのお願い

● 設置場所について

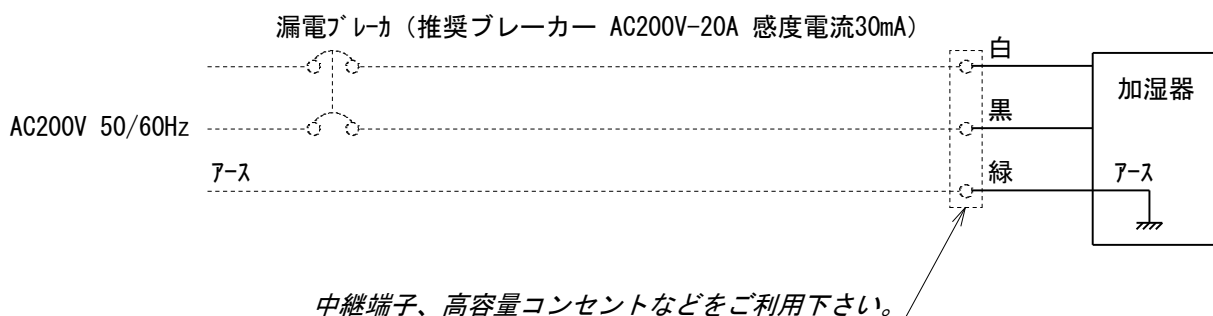
1. 本体は必ず安定した水平な場所でご使用して下さい。
2. 本体吹出口からは蒸気がでます。蒸気による周辺機器の誤動作、壁、家具などの変色、変形防止の為、加湿器本体は周囲との距離を十分にとりお使い下さい。
3. ほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないで下さい。
4. 本体（HD-M2100の場合）からの電源コードは1.5mです。本体はコンセントにストレスが掛からない位置に設置して下さい。

● 電気工事について（HD-M2200の場合）

1. 電源は加湿器専用電源とし、漏電遮断器を取付けて下さい。
定格電圧：AC200V 消費電力：2.1kW
2. 加湿器の動作電圧は単相 AC200V となっております。
電源は加湿器電源ケーブルの白線、黒線へ、緑線はアースへ接続して下さい。



電気施工図



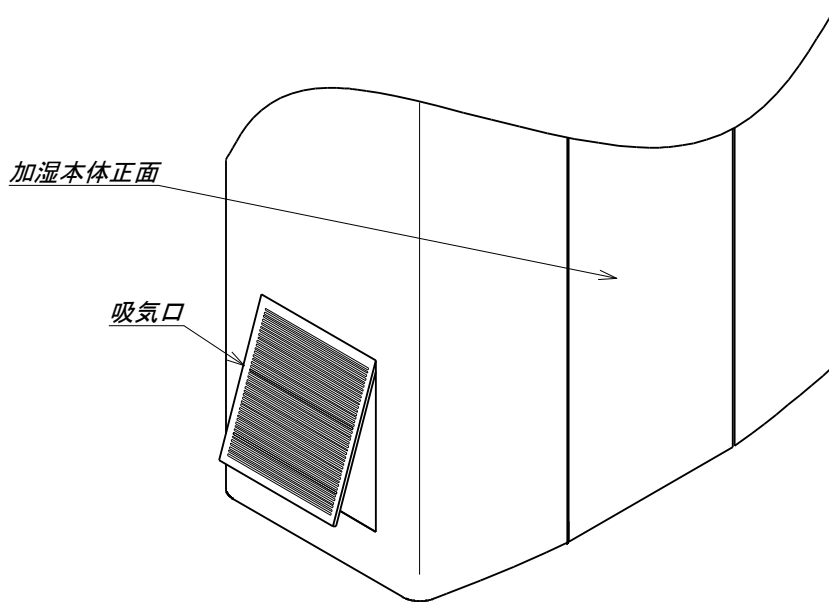
点線部は客先手配

ご使用にあたってのお知らせ

● 各種フィルターについて

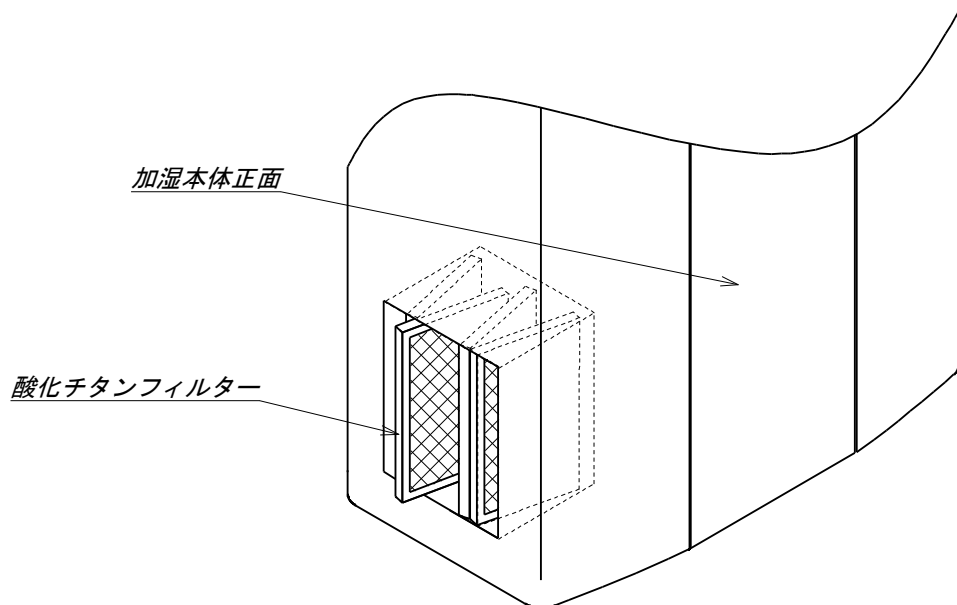
1. プレフィルター

加湿器本体両側面の吸気口裏側には、プレフィルターが取り付けられています。プレフィルターは本体内部へのほこりなどの吸い込みを防止しております。（お手入れ方法…P.14をご参照下さい）



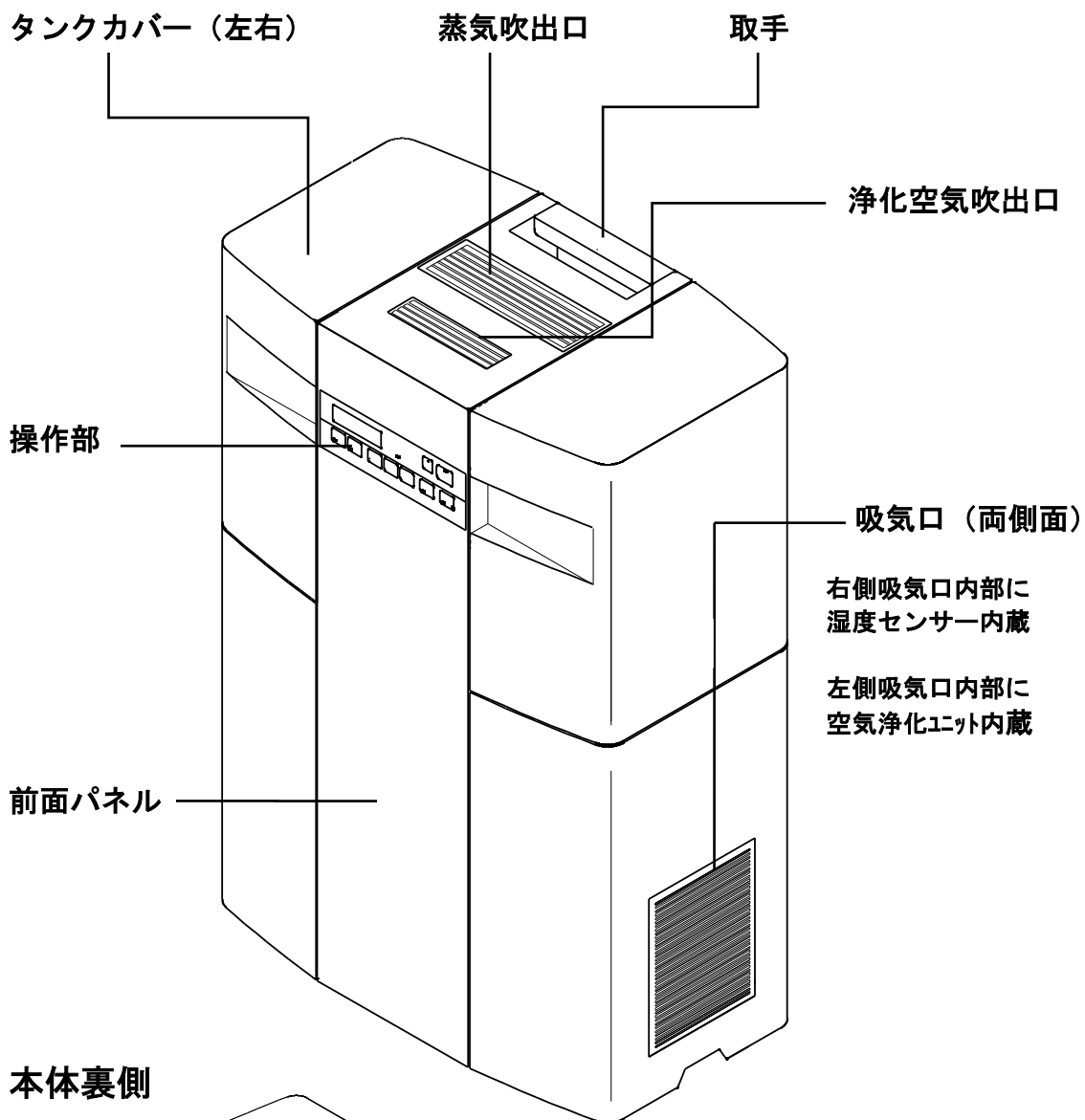
2. 酸化チタンフィルター

加湿器本体左側吸気口の内側には酸化チタンフィルター(4枚)が内蔵され、脱臭や細菌、ウィルスなどの除菌を行っております。（お手入れ方法…P.15をご参照下さい）

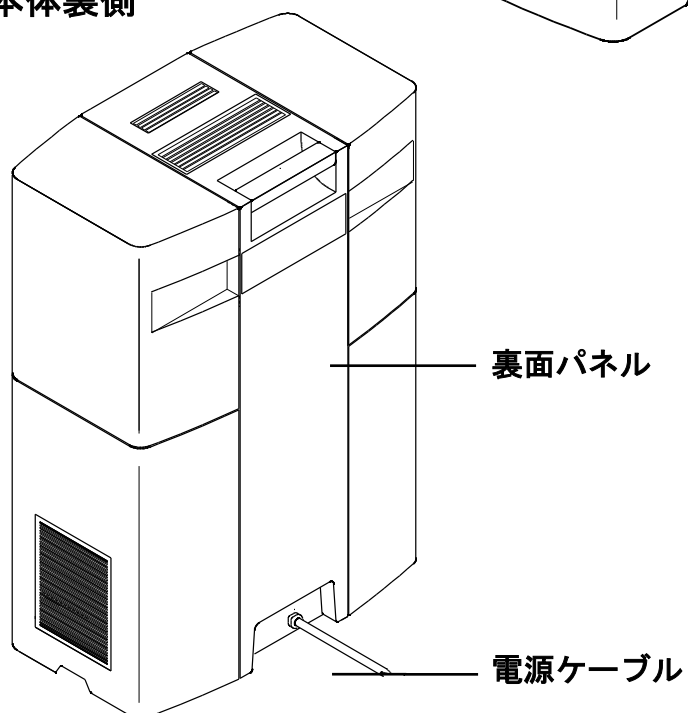


1. 各部のなまえ

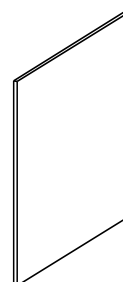
本体正面側



本体裏側



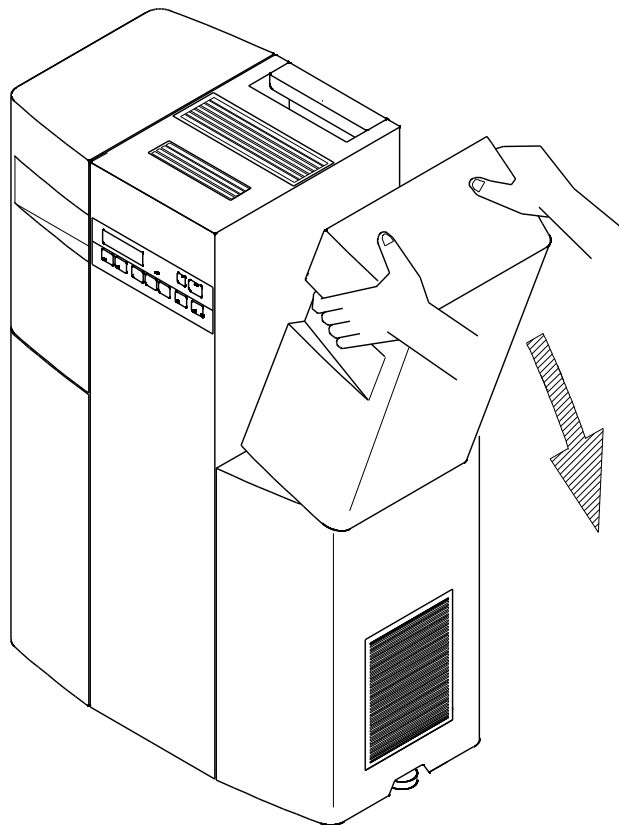
付属品



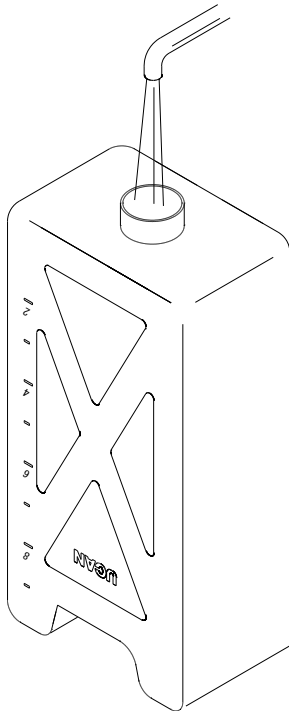
取扱説明書

2. タンクカバーの開け方

タンクカバーの凹み部を持ち、矢印方向へ開いて下さい。



3. 補給水について



- 補給水には水道水(上水)をご使用下さい。

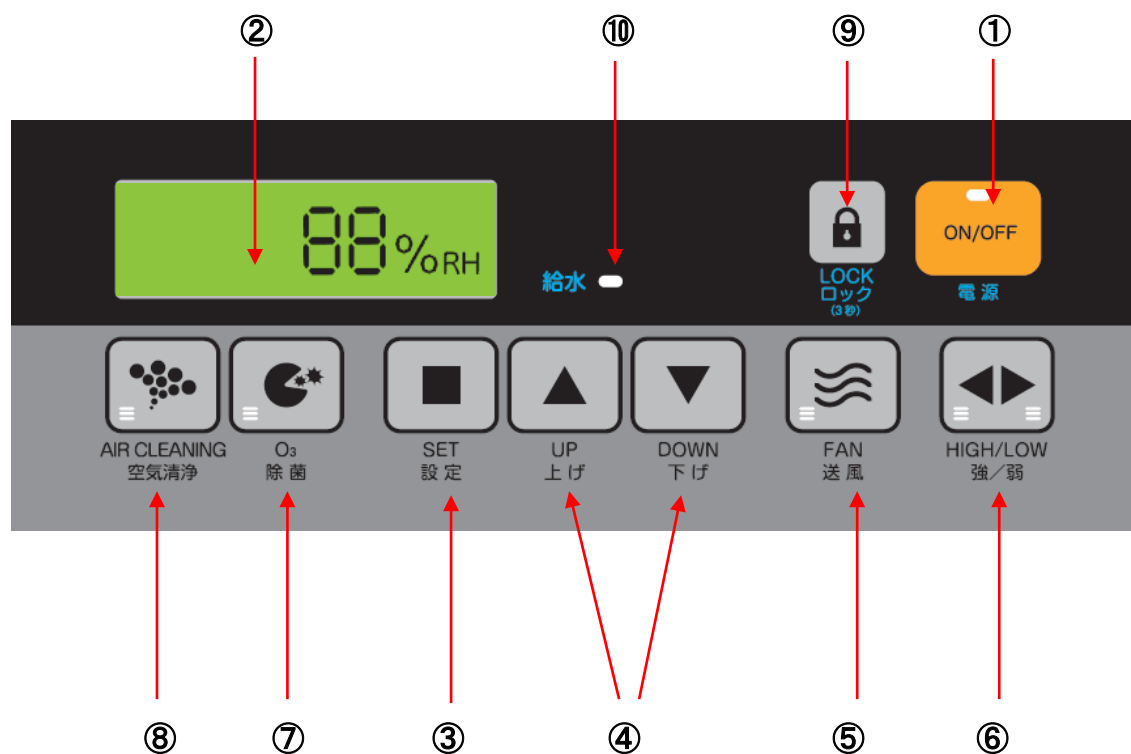
1. タンクカバーを開き、タンクを引き出します。
2. タンクのキャップを外し、水道水をタンクの口元まで入れて下さい。
3. タンクキャップをしっかり締め、加湿器本体にセットし、タンクカバーを閉めます。

おすすめ

加湿器の補給水には純水、軟水のご使用をお勧め致します。

(水道水を使用しますと、スケールの折出による劣化の促進や故障を誘発する事があります。)

4. 操作部の名称および機能



- ① 電源スイッチ：操作回路の電源ON/OFFスイッチ
- ② 表示部：現在の湿度、使用中の機能、機器の状態等を表示します。
- ③ 湿度設定スイッチ：湿度設定を行う際に使用するスイッチ
スイッチを押している間、湿度の設定を行う事が出来、この時に表示している値が設定した湿度となります。
- ④ 湿度設定スイッチ：湿度設定値の「上げ」、「下げ」を行うスイッチです。
湿度設定スイッチ③を押しながらこのスイッチを押し、設定値の「上げ」、「下げ」を行います。
- ⑤ 送風ファンON/OFFスイッチ：蒸気吹き出し口の送風ファンON/OFFを行うスイッチです。（工場出荷時電源ONにて送風ON設定）
- ⑥ ヒータ出力切替えスイッチ：ヒータ出力を強（2kW）、弱（1kW）切り替えを行うスイッチ
- ⑦ 除菌スイッチ：除菌機能のON/OFFを行うスイッチ
- ⑧ 空気清浄スイッチ：空気清浄機能のON/OFFを行うスイッチ
- ⑨ LOCK：3秒の長押しで、全てのスイッチをロックするスイッチ
（いたずらや、運転の誤操作防止）
- ⑩ 給水LED：給水タンクが空になった時、警告音と共に点灯します。

5. 正しい使い方

● 準備

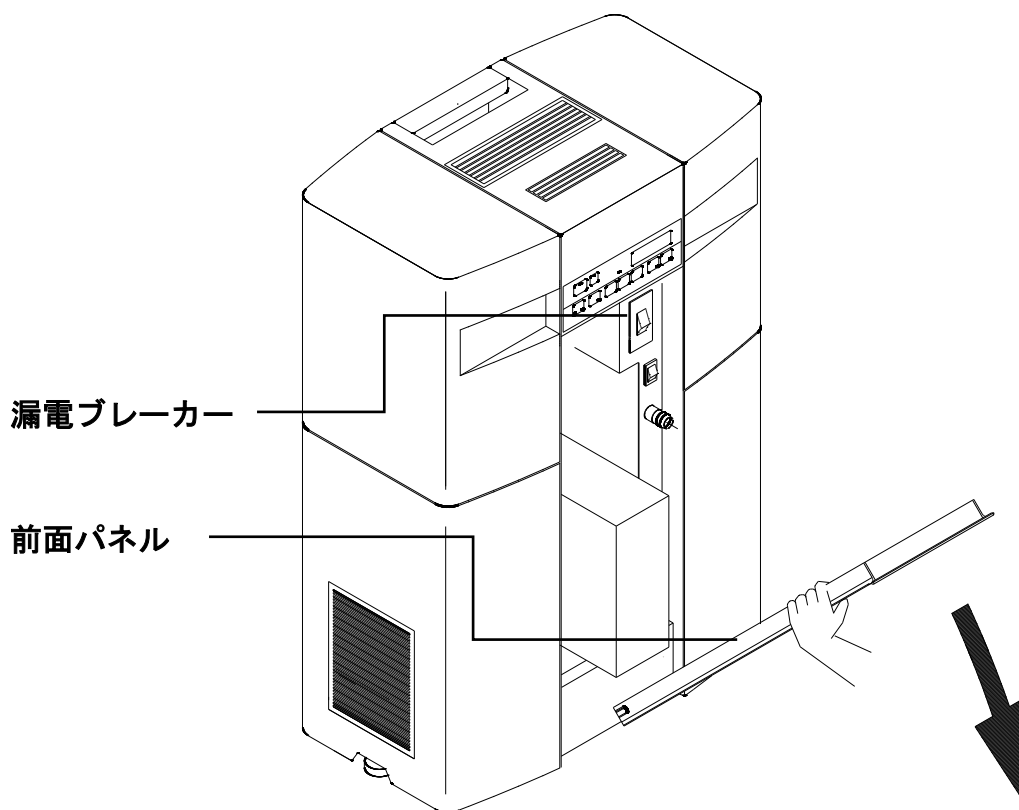
1. タンクへ水を入れます。

本取扱説明書（P. 6）に従いタンクへの水を補給し、加湿器へセットして下さい。

2. 電源の供給

① 本取扱説明書（P. 3）に従った電気工事終了後、タンクカバーを開き、前面パネルを矢印方向へ開いて下さい。

② 加湿器内部の漏電ブレーカーが「ON」で有る事を確認し電源供給して下さい。（出荷時ON設定）



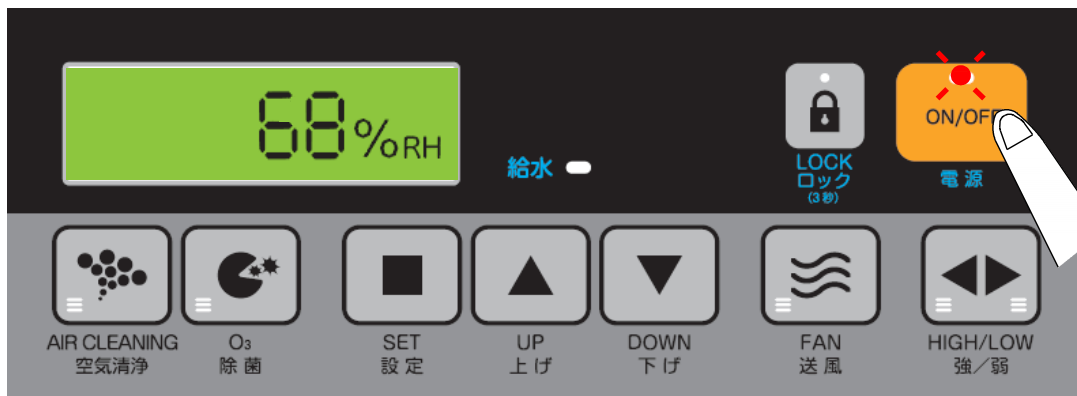
③ 電源が供給されると「ピーー」と音が鳴り、表示部に「———」が表示され、運転スタンバイ状態となります。



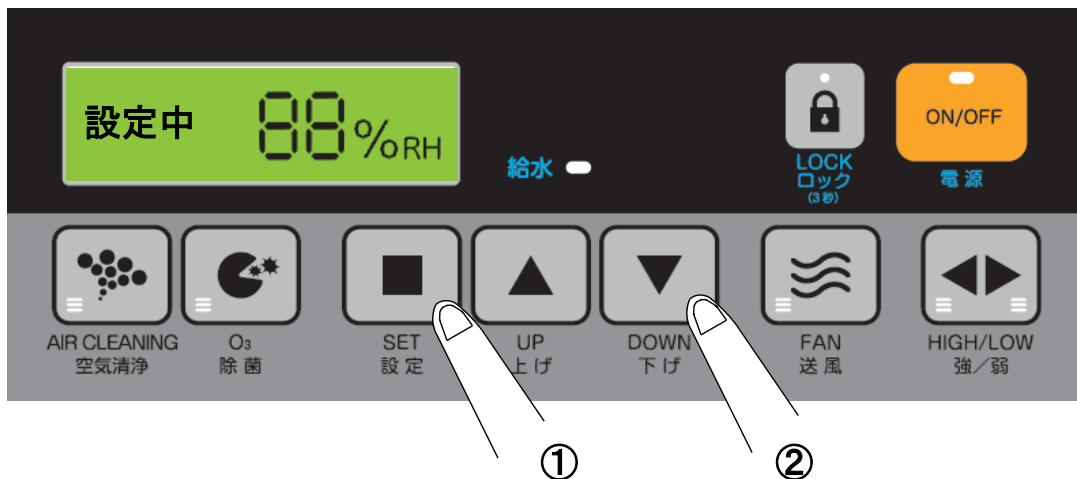
● 運転のしかた

1. ON/OFFスイッチを押して下さい。

スイッチを押すと「ピッ」と音がして表示部に現在の湿度が表示されます。



2. 湿度の設定を行います。



① 設定スイッチを押すと「設定中」の文字が表示され、現在設定されている湿度が表示されます。

① 設定スイッチを押した状態で、②「上げ」・「下げ」スイッチを押し湿度の設定を行います。

① 設定スイッチを離すと、現在湿度の表示に戻り設定完了となります。

3. 加湿運転を開始します。

現在の湿度が設定湿度を下回っている時、加湿運転を行い約10分後に蒸気が出て来ます。

4. 運転の停止

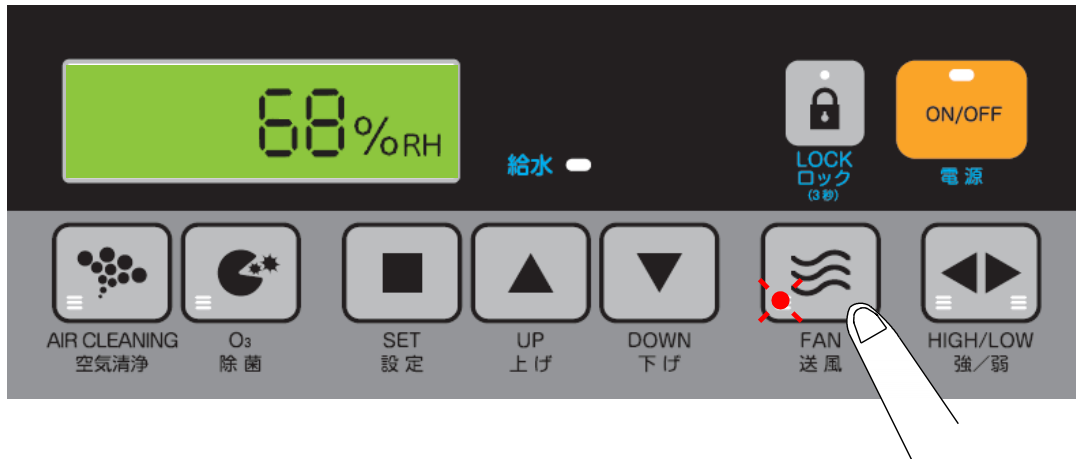
再びON-OFFスイッチを押すと「ピッ」と音がして表示部に「-----」が表示され運転停止となり、送風ファンはアフターラン運転を行い約30秒後に停止します。

● その他機能

1. 送風スイッチ（点灯時ON）

蒸気吹出口からの蒸気を拡散させる送風ファンのON/OFFスイッチになります。（電源スイッチONにて送風ONとなります。）

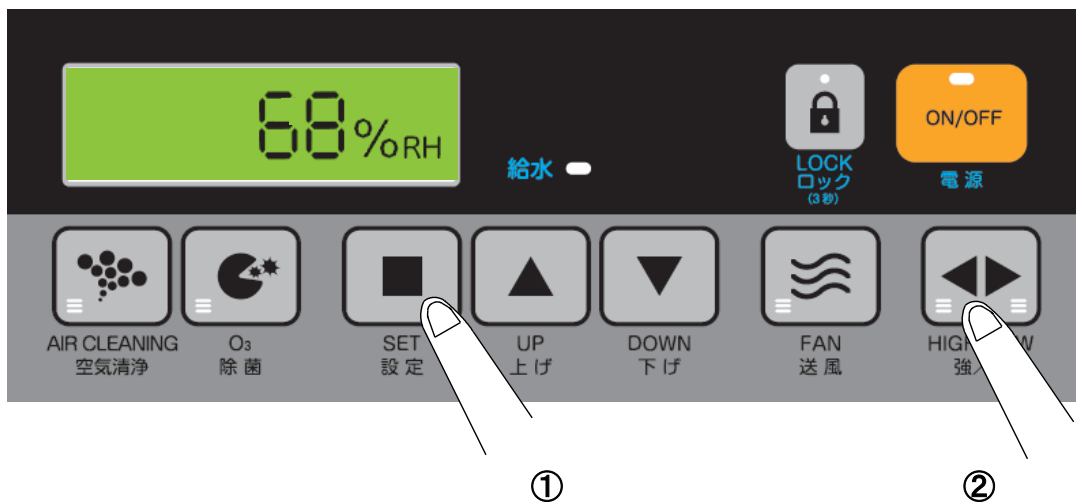
ご注意：蒸気吹出口から高温蒸気が出てきますので、顔や手などを近づけないで下さい。また、送風機「OFF」にて使用する場合は吹出蒸気温度が上がりますのでご注意下さい。



2. 強/弱スイッチ

加湿ヒーターの強/弱の切り替えを行うスイッチです。

① 設定スイッチを押した状態で、②強/弱スイッチを押す度にスイッチランプが切り替わり、両点灯が「強」片側点灯が「弱」設定となります。（弱運転の場合、ランプ点灯側のヒーターが動作中。）



強設定の表示



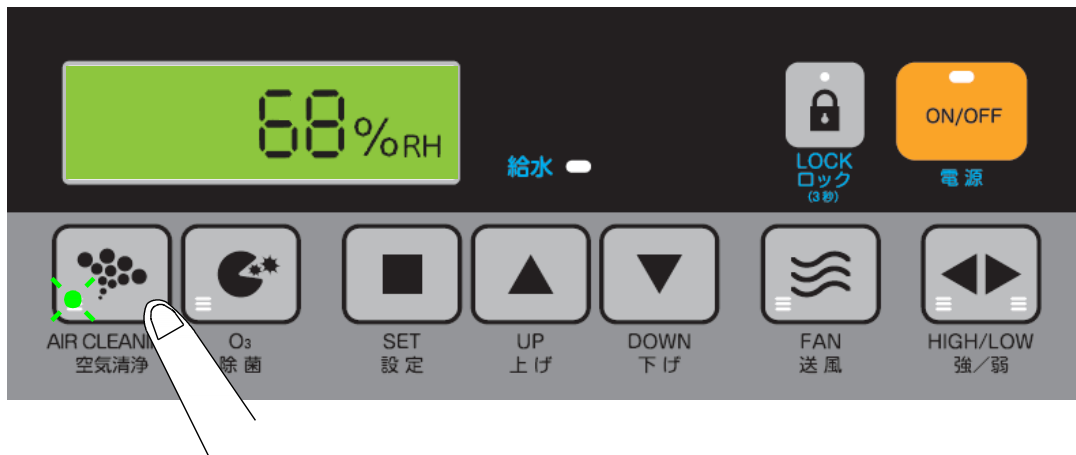
弱設定の表示



3. 空気清浄スイッチ（ランプ点灯時ON）

室内空気の清浄を行う事が出来ます。

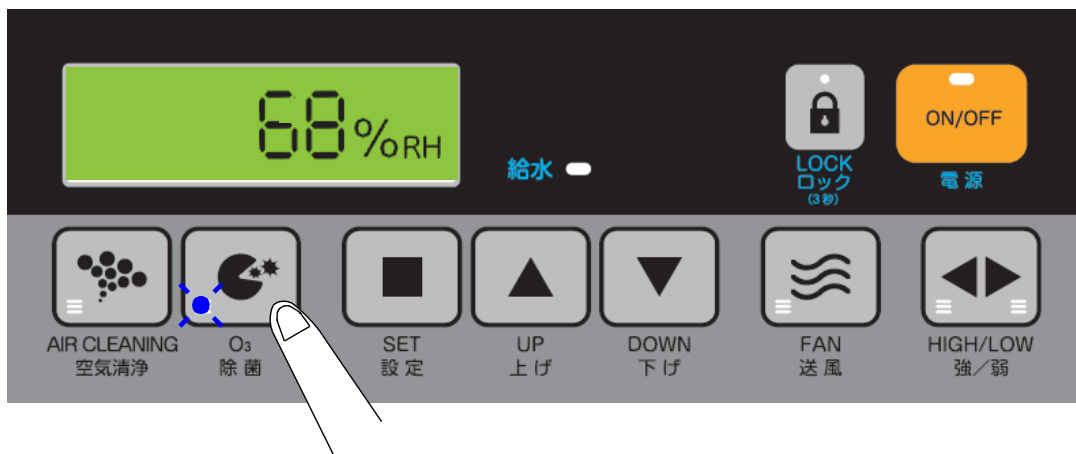
浄化された空気は「浄化空気吹出口」から室内に供給されます。



4. 除菌スイッチ（ランプ点灯時ON）

室内の除菌を行う事が出来ます。

除菌オゾンが「浄化空気吹出口」より室内に放出されます。

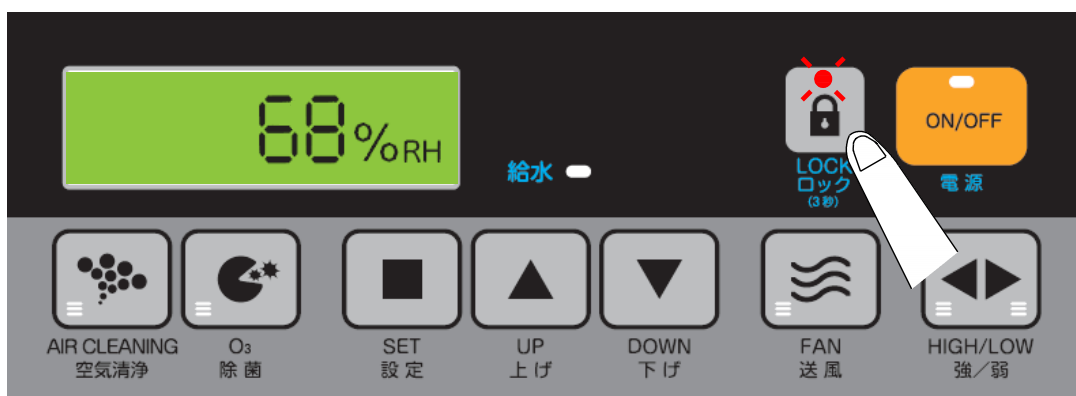


5. ロックスイッチ（ランプ点灯時ON）

3秒間の長押しで全てのスイッチをロックします。

再度、3秒間の長押しでスイッチロックが解除となります。

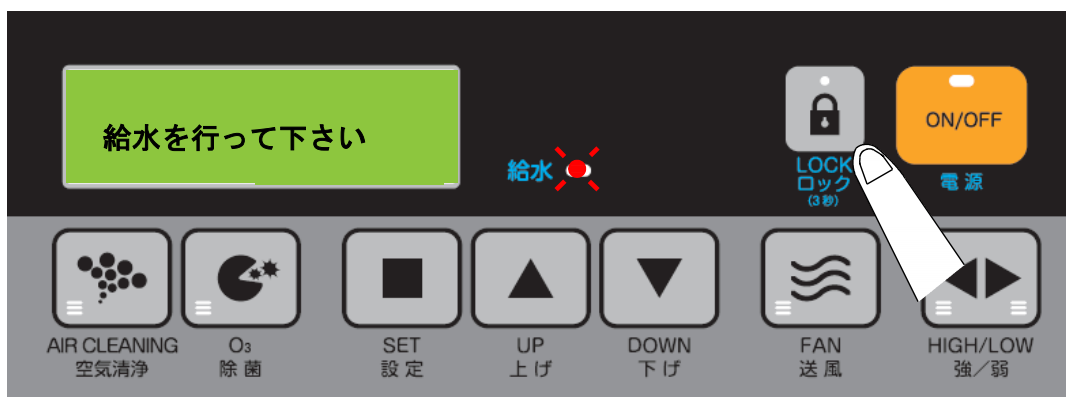
いたずらや、運転の誤操作防止にお役立て下さい。



● エラー警報について

1. 水補給のお知らせ

- ① タンクに水がなくなると、自動的に加湿運転を停止させ「ピー、ピー」と警告音と共に「給水ランプ」が点灯、表示部にエラー内容が表示されます。
- ② タンクに水を補給し、加湿器にセットして下さい。
給水ランプ、エラー表示、警告音が消え加湿運転が再開されます。
※ 警告音は「ロックスイッチ」を押すと消す事が出来ます。



エラー時に警告音を出したく無い場合

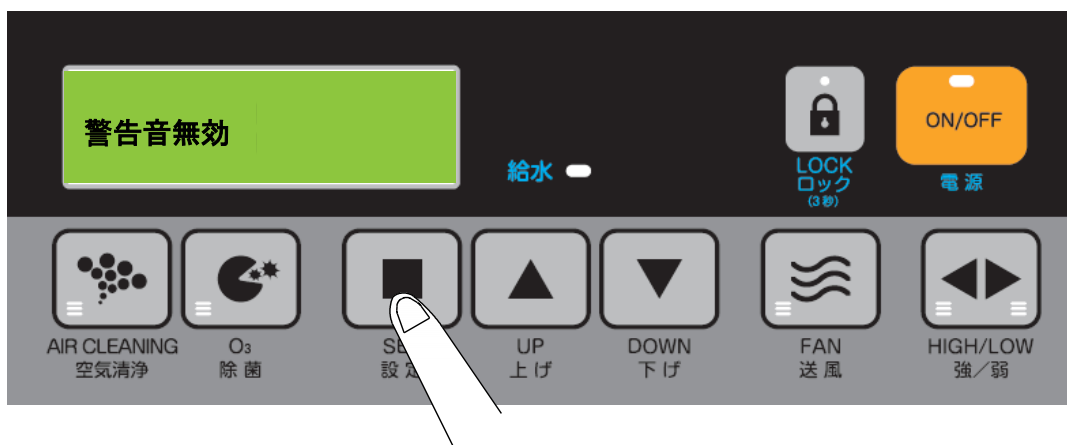
タンクに水がなくなった時に警告音のみ出さない設定が出来ます。
(工場出荷時は「警告音有効」設定)

- ① 加湿器をOFFにし、運転スタンバイの状態にして下さい。

加湿器スタンバイ時の液晶表示



- ② 運転スタンバイ状態で設定スイッチを約3秒間長押しして下さい。
表示に部に「警告音無効」と表示され設定完了です。



6. お手入れの方法



警告

- 本体に水をかけたりしないこと。
火災・感電・ショート・故障の原因となります。
- 使用中、使用直後の持ち運び、メンテナンスは行わないこと。
やけどの原因になります。

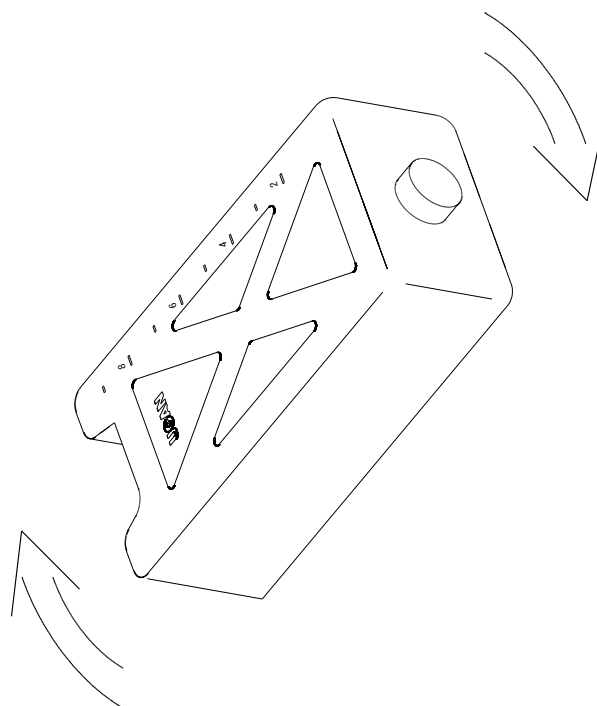


注意

- 加湿器を長時間使用しない時はタンクを加湿器から外し、
水槽の水を抜いて下さい。
排水を行わず、古い水を引き続き使用しますと、雑菌等により異臭を発することがあり、身体に悪影響を及ぼすことがあります。
- 清掃は電源を切り水槽の温度が十分下がってから行って下さい。
やけどの原因になります。
- 機器の清掃は水槽部水抜き後、電源ブレーカーを切り、
行って下さい。
感電の恐れがあります。

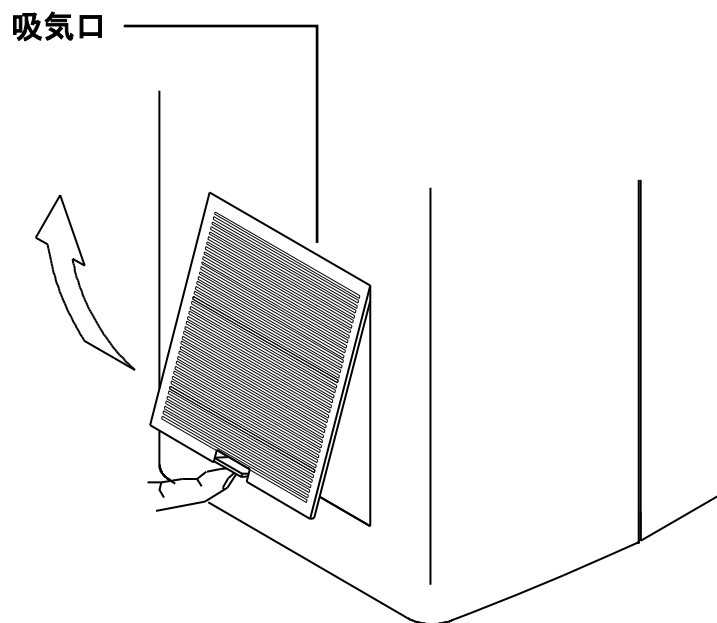
1. タンクのお手入れ

タンクの汚れがひどい場合はタンクに水を入れ、タンクキャップをしっかりと締め、振り洗いを行って下さい。

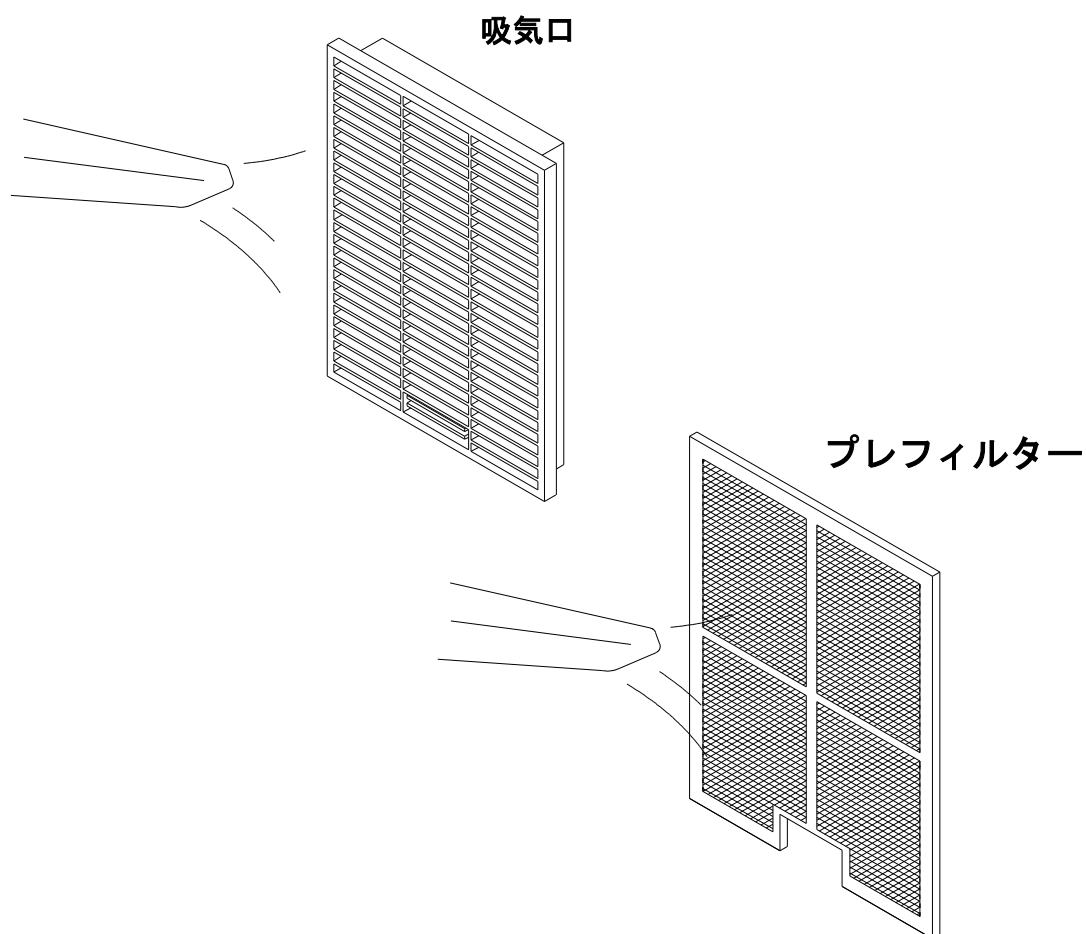


2. プレフィルターのお手入れ

- ① 吸気口下側の取手を矢印方向へ押し開き、吸気口を取り外します。

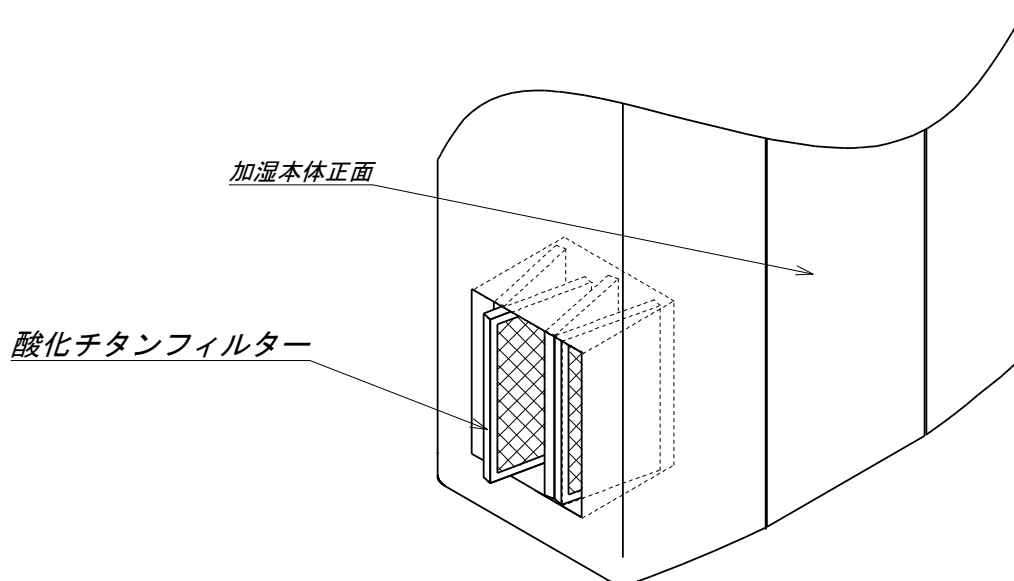


- ② 取り外した吸気口の裏側にはプレフィルターがはめ込まれています。プレフィルターを取り外し、掃除機などでフィルター表面、吸込口のほこりを吸い取って下さい。



3. 酸化チタンフィルターのお手入れ

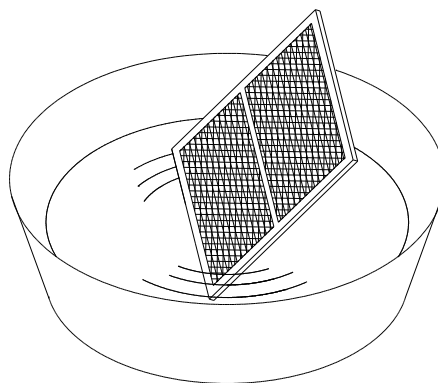
- ① 加湿器本体左側吸気口の内側には酸化チタンフィルター(4枚)が内蔵されています。吸気口を取り外し (P. 14をご参照下さい。) フィルターを引き出します。



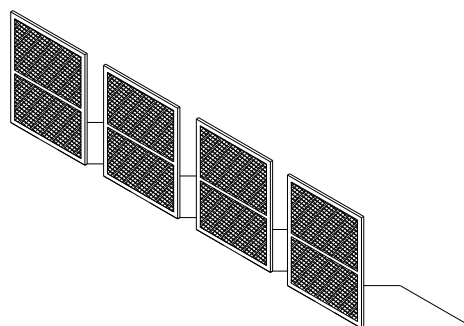
- ② 酸化チタンフィルターは軽く水洗いを行い、天日干しを行ってから本体へセットして下さい。

※ 酸化チタンフィルターには裏、表はありません。

水洗い

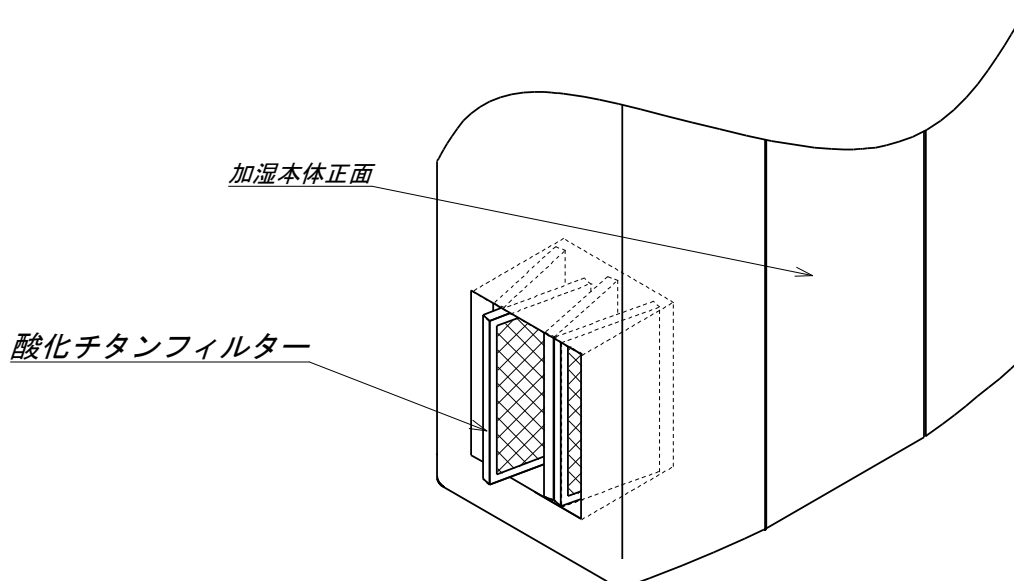


天日干し



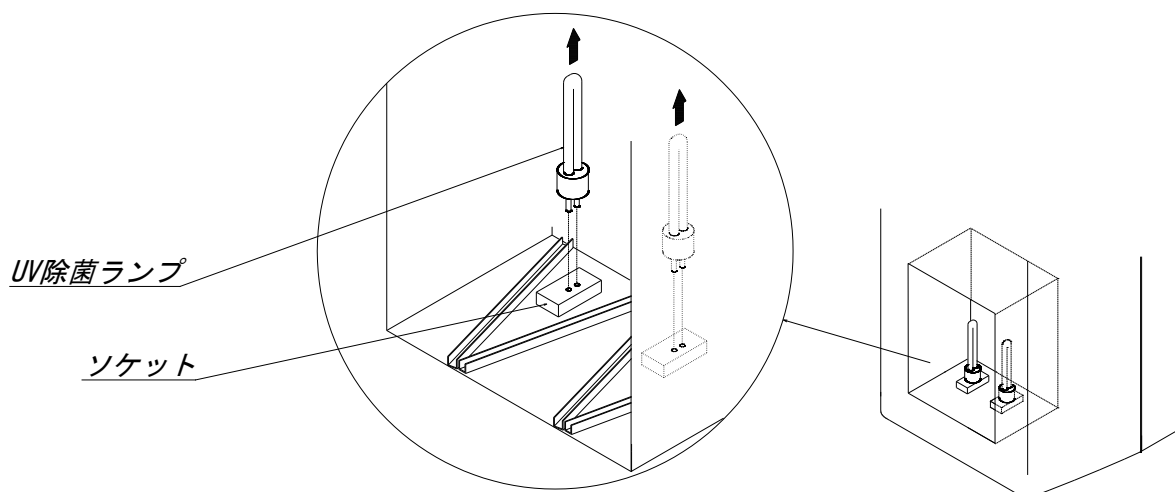
4. UV除菌ランプの交換

- ① 加湿器本体左側吸気口の内側には酸化チタンフィルター(4枚)が内蔵されています。吸気口を取り外しフィルターを引き出します。



- ② UV除菌ランプはソケットに差し込まれております。UV除菌ランプを矢印方向へ引き抜き、新しいランプと交換します。

※ UV除菌ランプの差し込みピンに極性があり、差し込みピンサイズが左右で異なります。交換の際は根元までしっかり差し込んで下さい。

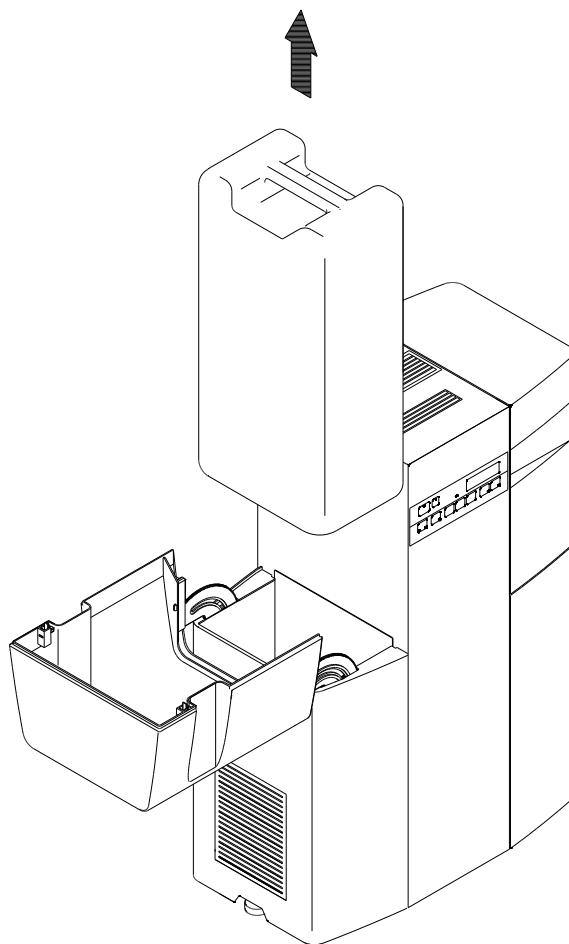


- ③ UV除菌ランプ交換後、酸化チタンフィルターをセットし、吸気口を取り付けて作業終了です。

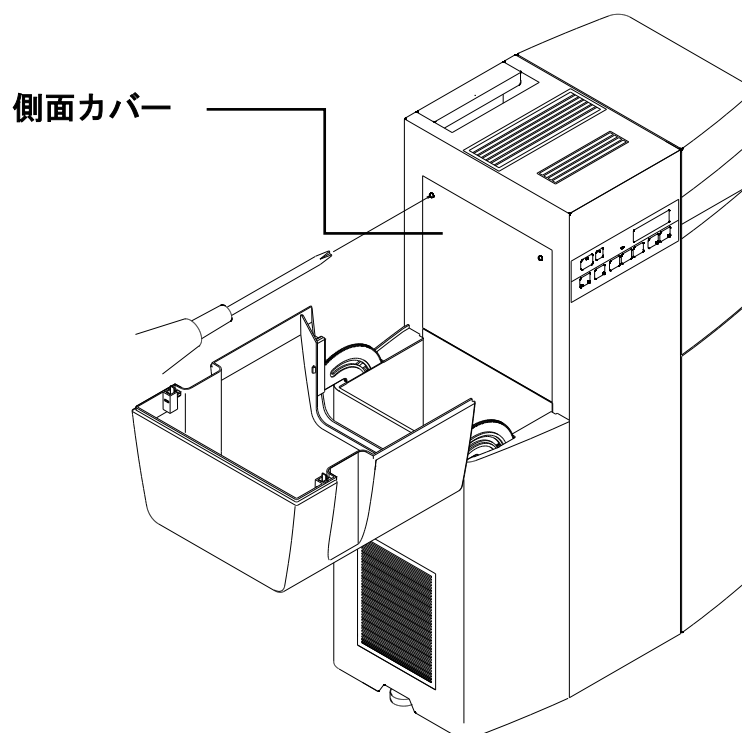
※ 酸化チタンフィルターには裏、表はありません。

5. オゾンランプユニットの交換

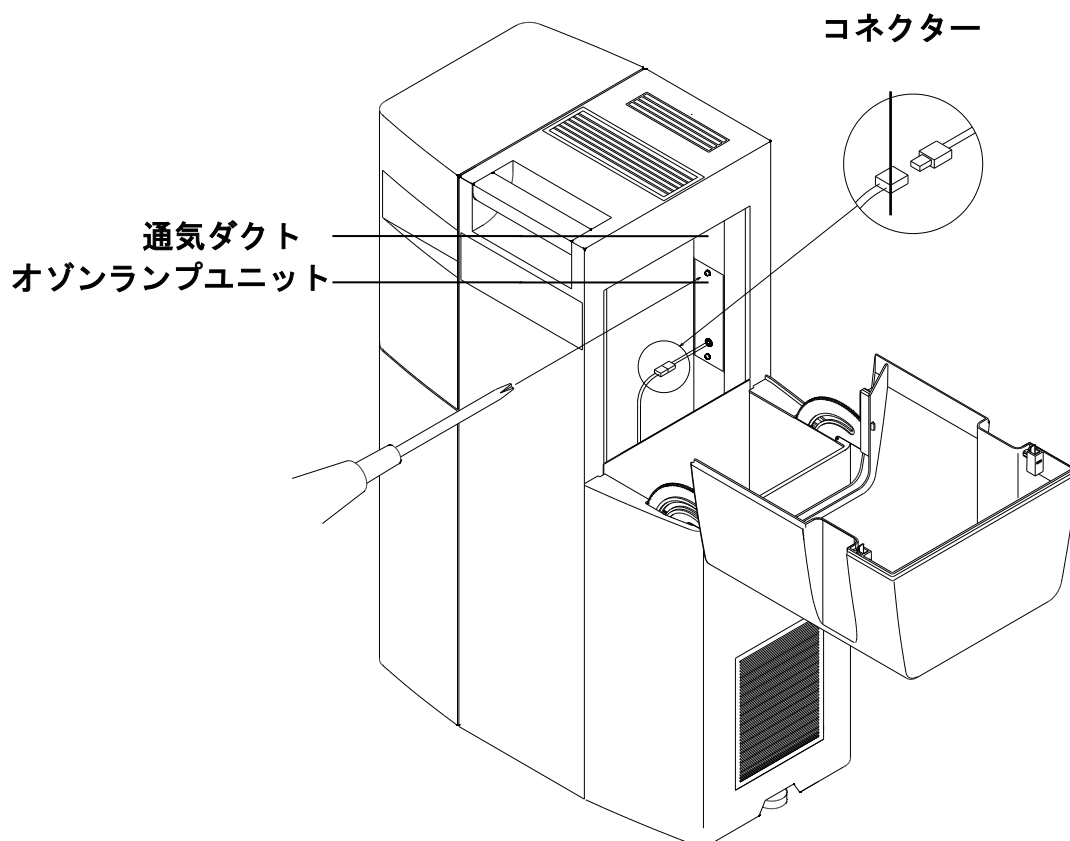
- ① 本体左タンクカバーを開き、タンクを引き抜きます。



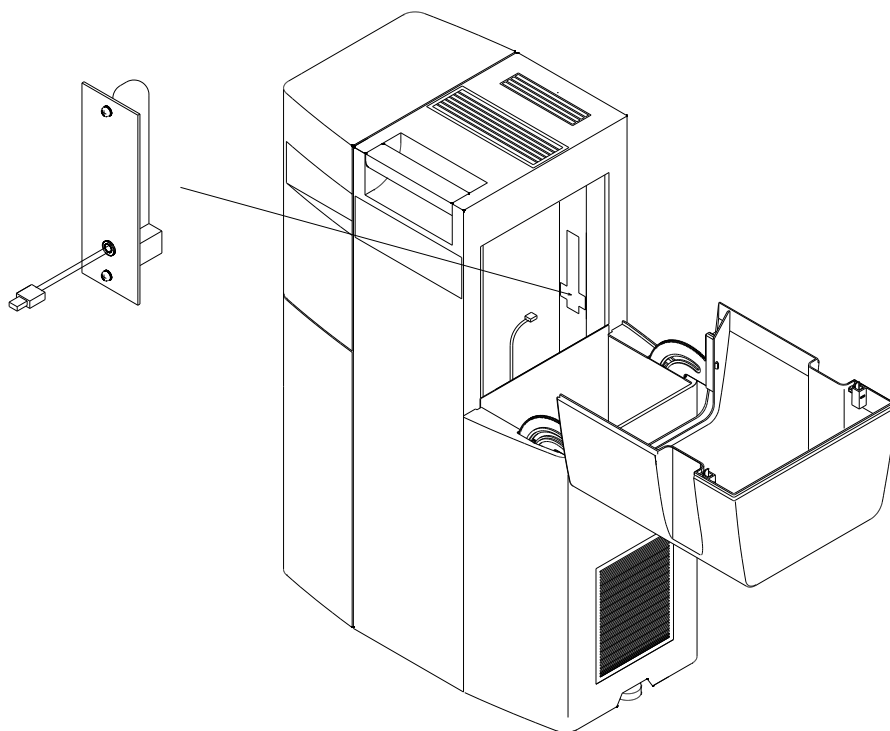
- ② 固定ビス(2ヶ)を取り外し、側面カバーを取り外して下さい。



- ③ 本体内部の通気ダクトからオゾンランプユニットを取り外し、
(固定ビス2ヶの取り外し)リード線をコネクター部で外して
下さい。



- ④ 取り外したオゾンランプユニットはユニットごと新しい物と
交換して下さい。



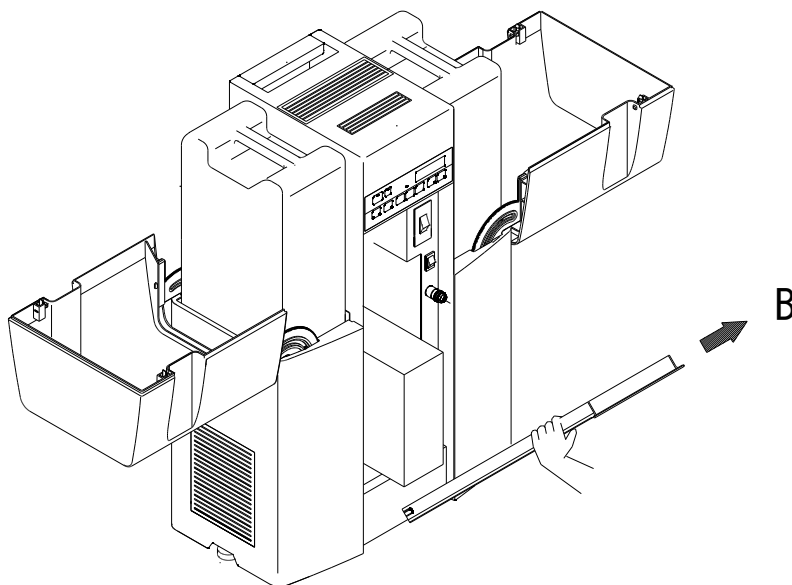
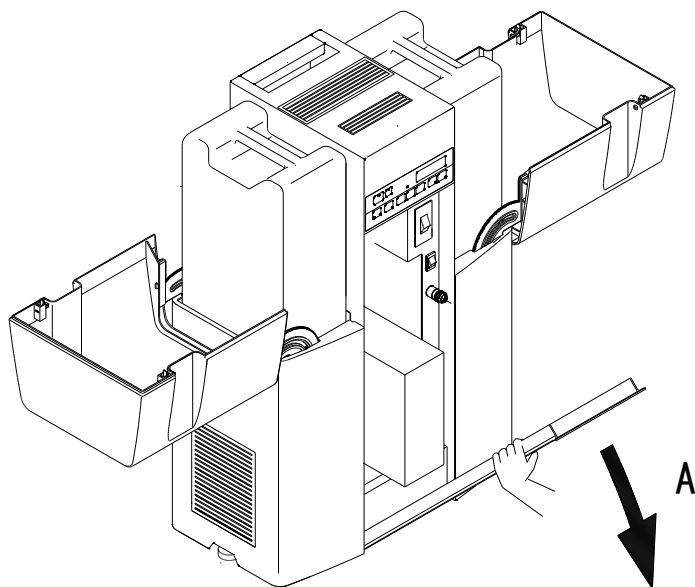
- ⑤ 本項逆手順にて加湿器を復帰させ作業終了です。

6. 加湿器の排水



- 加湿器を長時間使用しない時はタンクを加湿器から外し、水槽の水を抜いて下さい。
排水を行わず、古い水を引き続き使用しますと、雑菌等により異臭を発生することがあり、身体に悪影響を及ぼすことがあります。
- 清掃は電源を切り水槽の温度が十分下がってから行って下さい。
やけどの原因になります。
- 機器の清掃は水槽部水抜き後、電源ブレーカーを切り、行って下さい。
感電の恐れがあります。

- ① タンクカバーを開き正面パネルを矢印「A」方向へ開き、開いたパネルを矢印「B」方向へ引き抜き、パネルを取り外します。

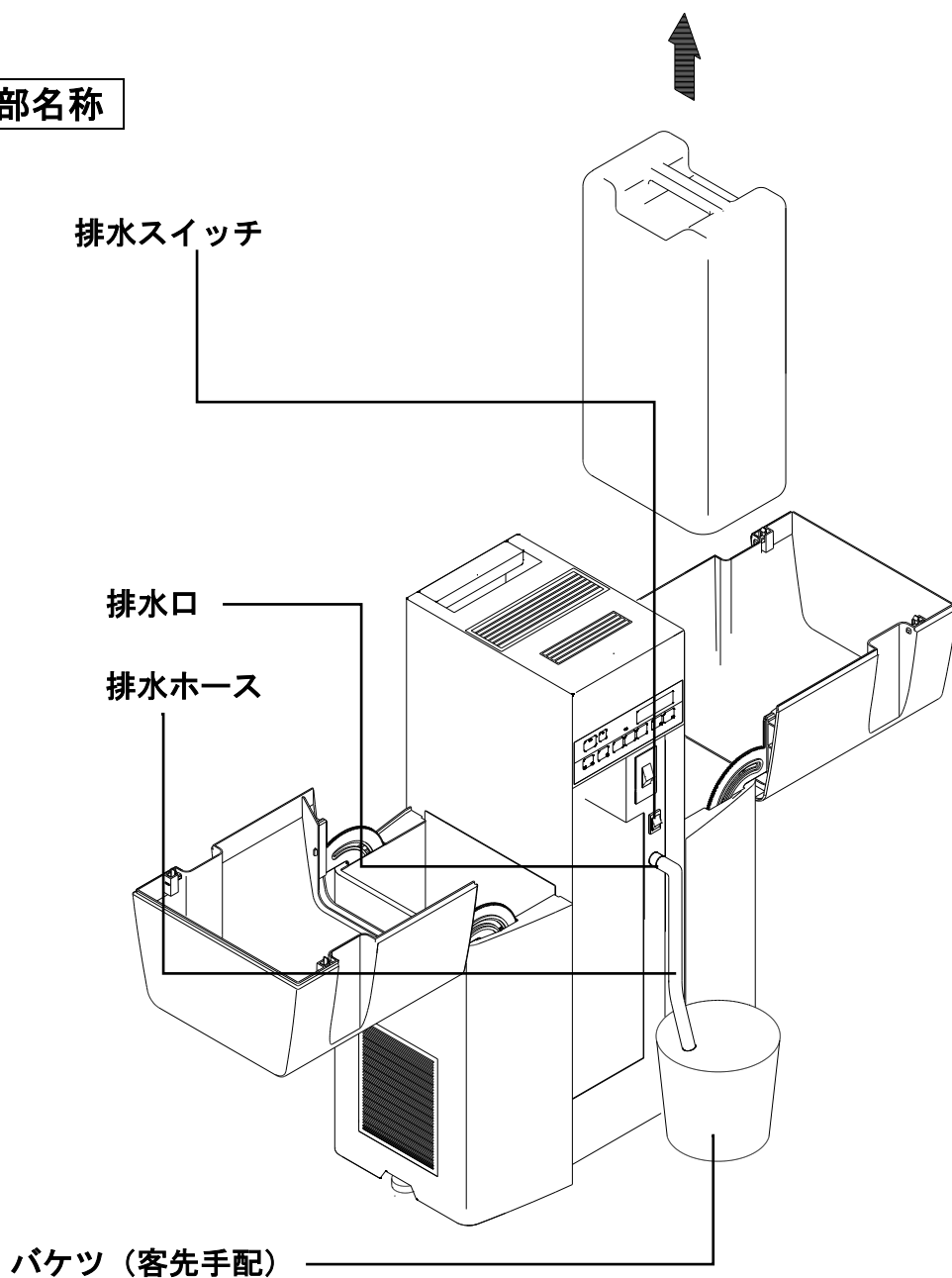


- ② 給水タンクを2本引き抜いて下さい。
- ③ 加湿器へ電源を供給し、運転スタンバイの状態にして下さい。

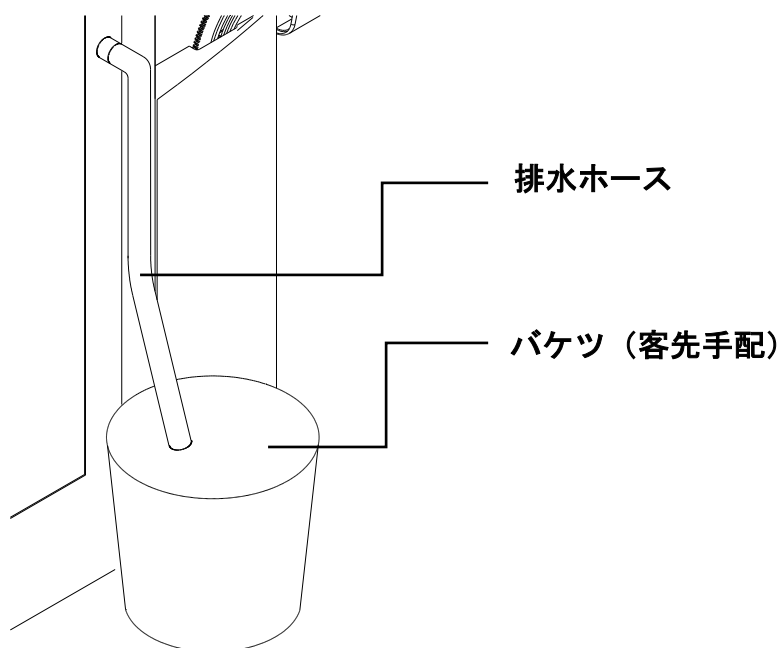
加湿器スタンバイ時の液晶表示



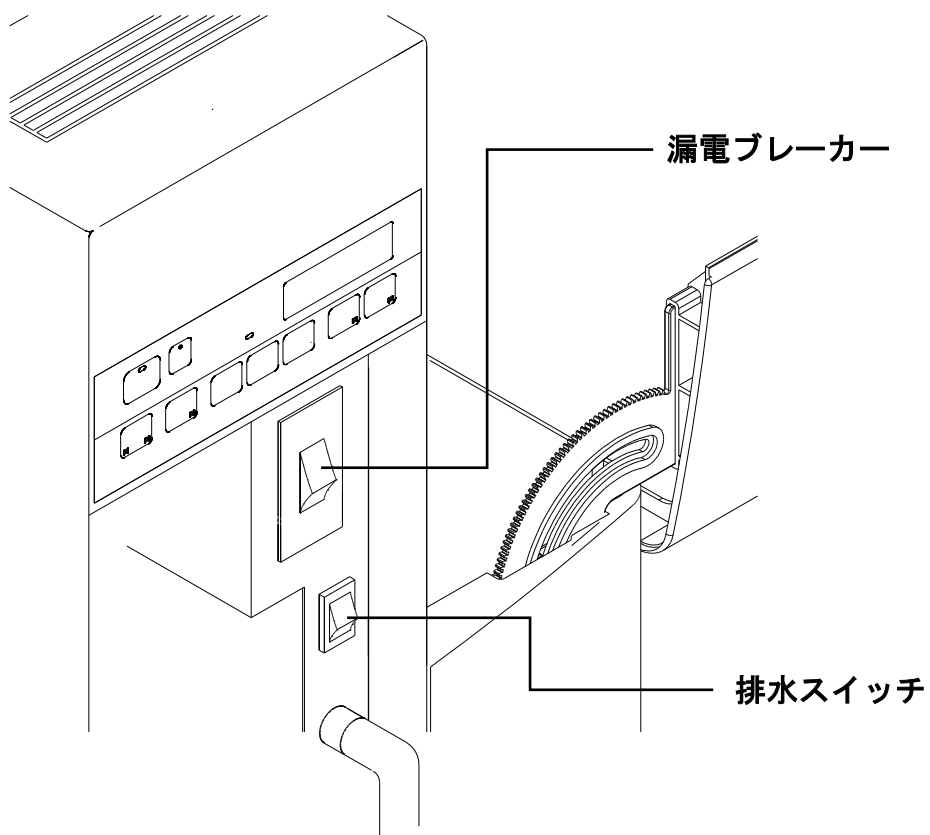
各部名称



④ 排水ポンプ口に差し込んでいるホースをバケツなどで受けます。



⑤ 排水スイッチ「ON」で排水が開始されます。
排水ホースより水が出なくなったら排水スイッチを「OFF」
とし排水終了です。

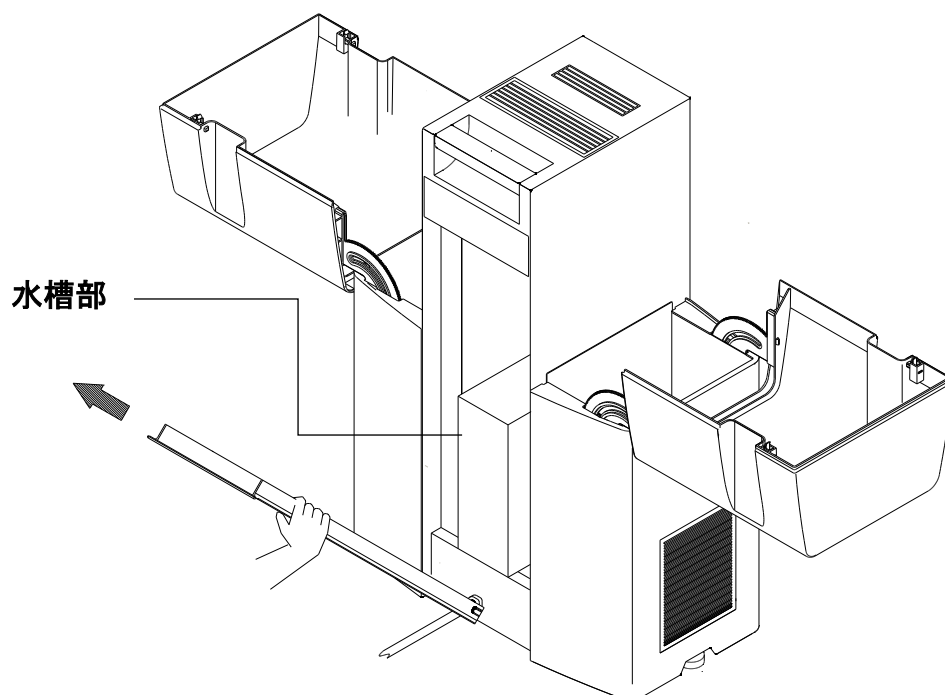


⑥ 排水終了後、加湿器への電源供給を「OFF」にして下さい。

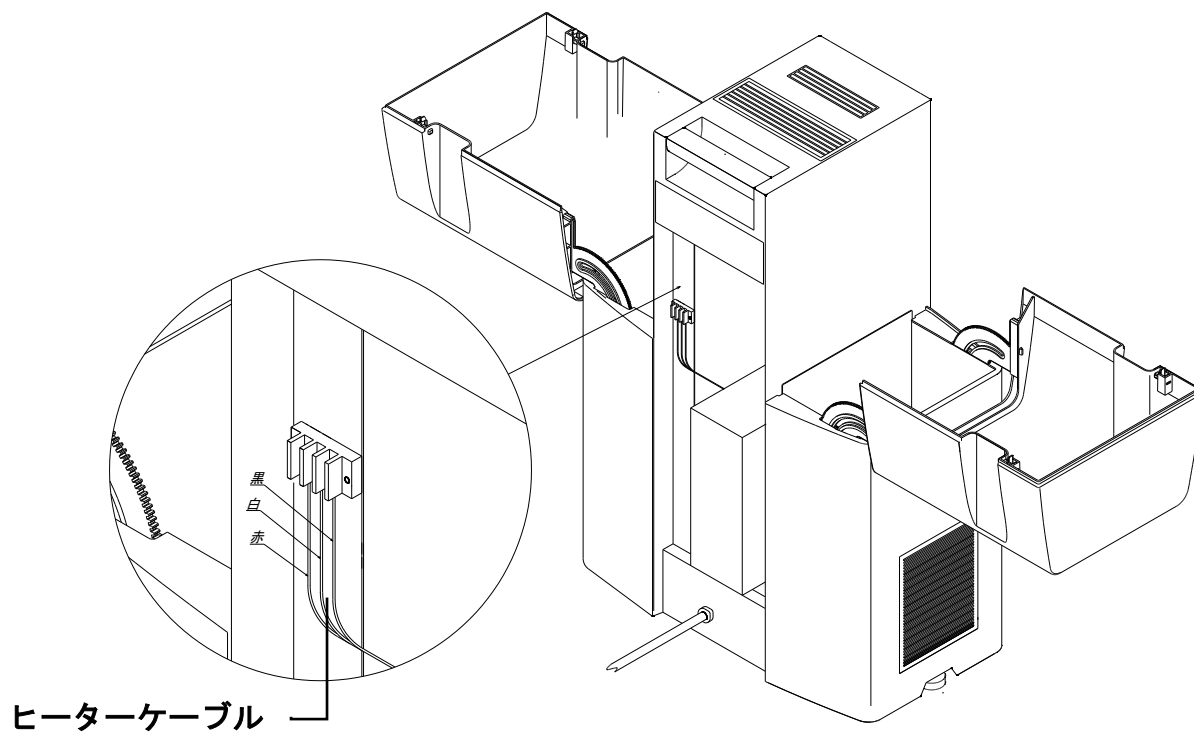
⑦ 正面パネルを元に戻し作業終了です。

7. 水槽部の清掃

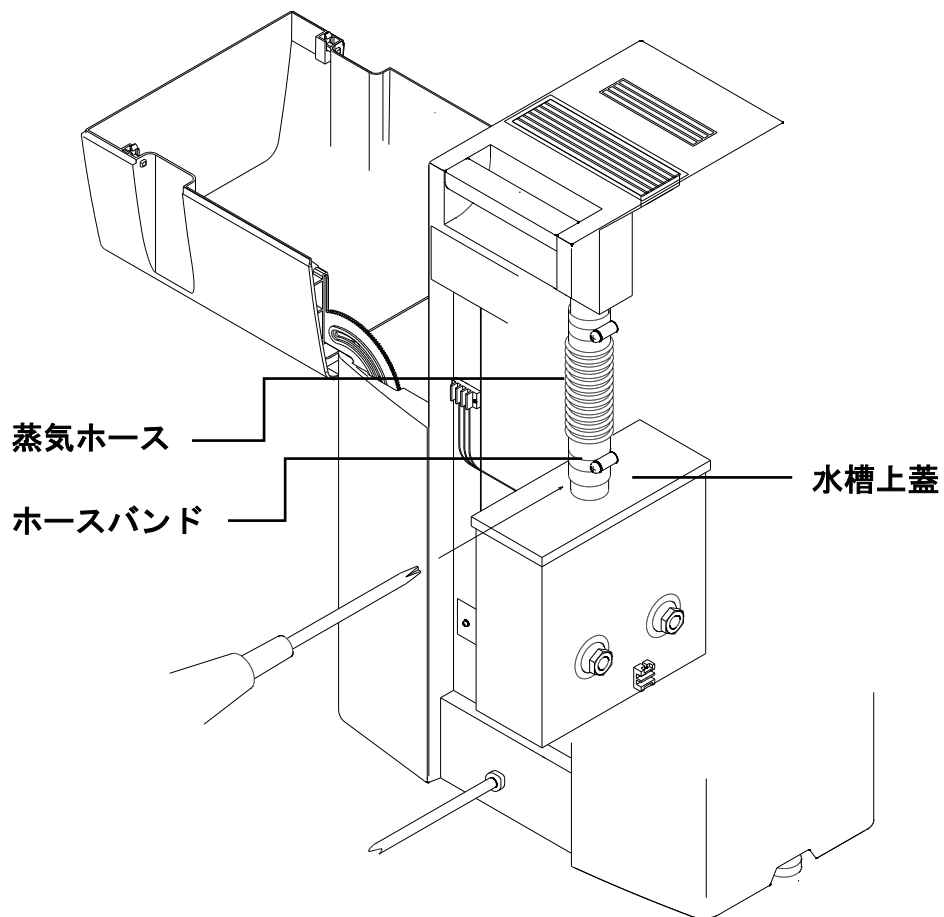
- ① 前項「加湿器の排水」終了後、加湿器水槽の掃除を行います。
- ② 本体裏面パネルを取り外して下さい。



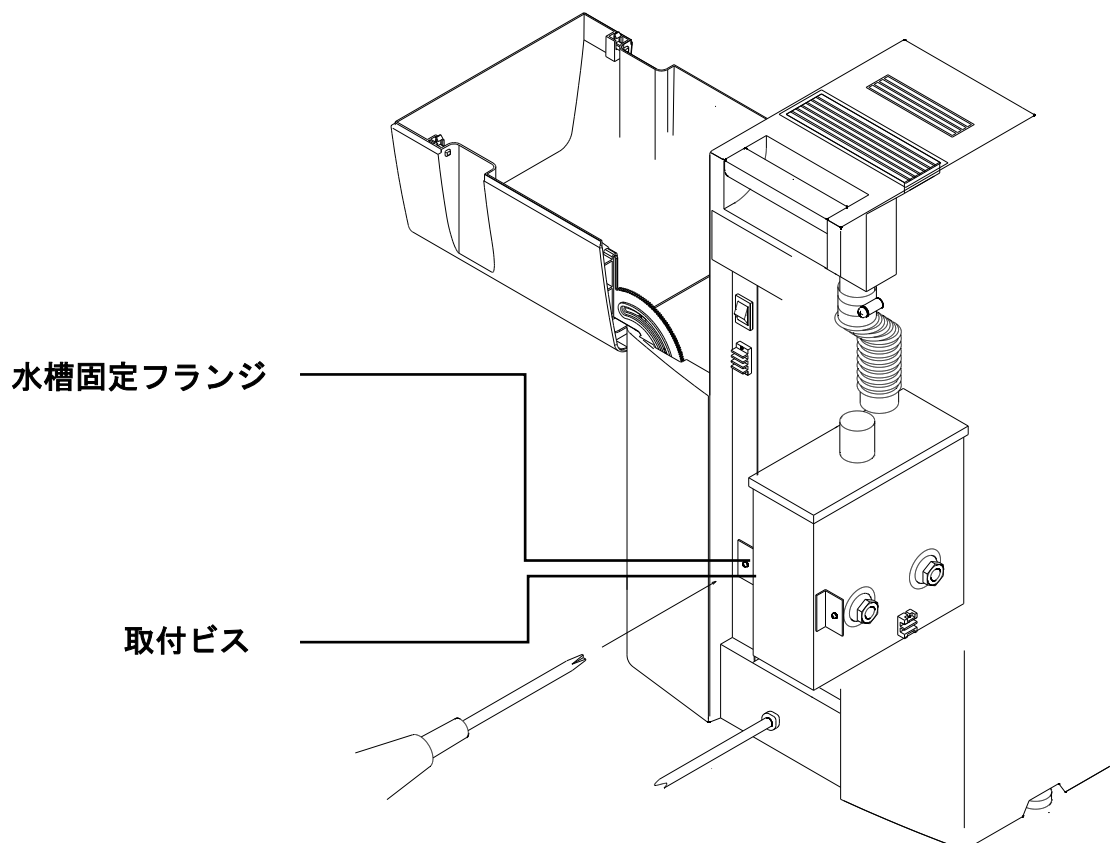
- ③ 加湿器元電源ブレーカー、加湿器本体ブレーカーが「OFF」である事を確認しヒーターケーブルを端子台より取り外して下さい。



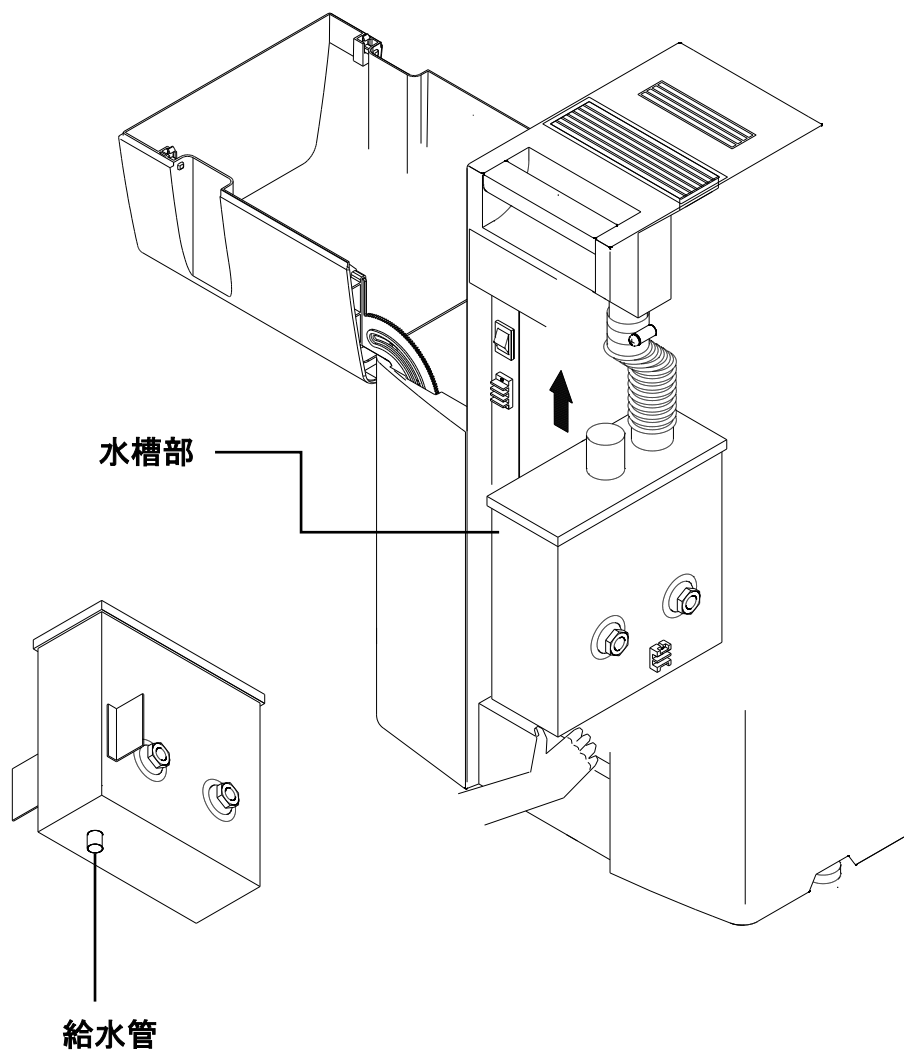
- ④ ホースバンドを緩め蒸気ホースを水槽部上蓋より引き抜いて下さい。



- ⑤ 水槽固定フランジのビス（2箇所）を取り外して下さい。

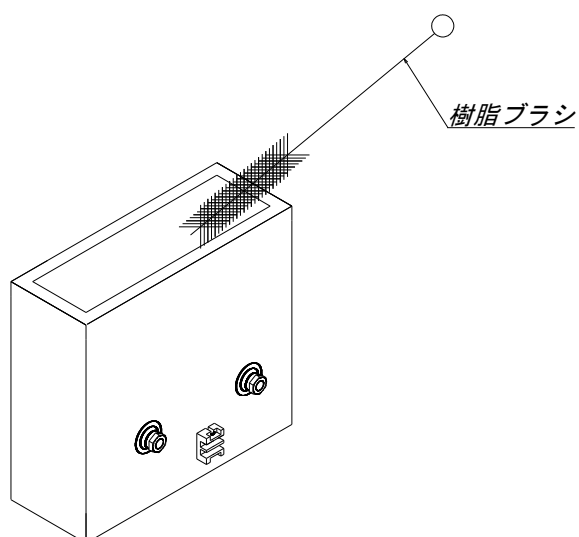


- ⑥ 水槽を矢印方向へ押し上げると水槽を外す事が出来ます。

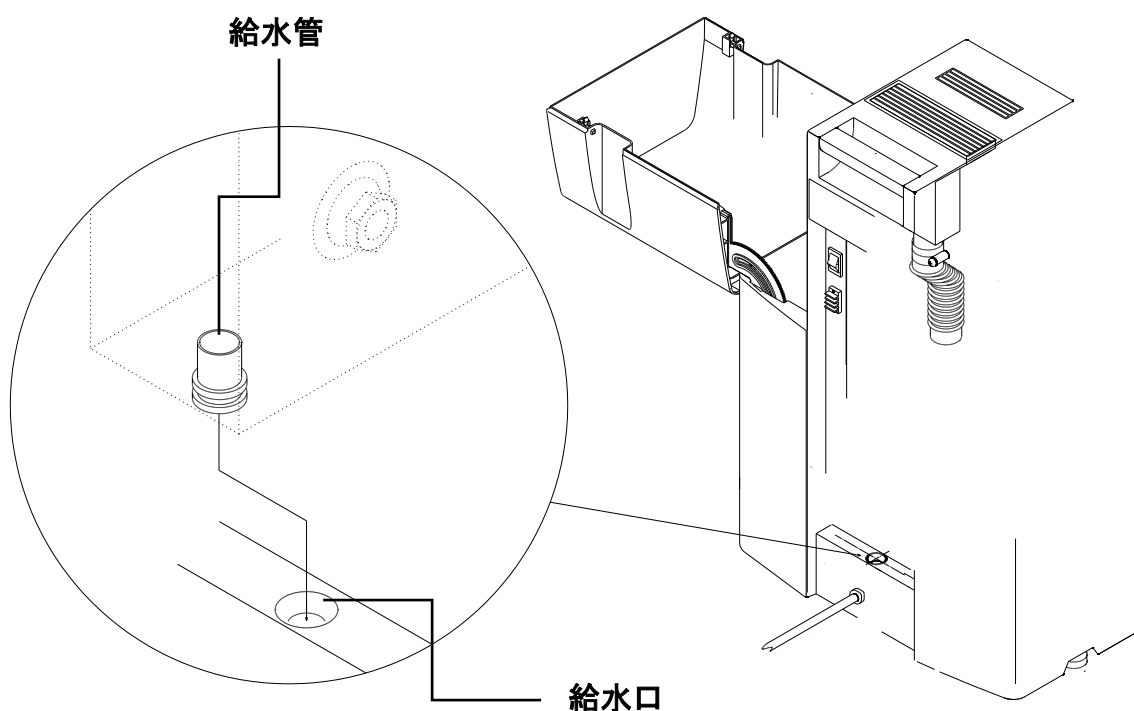


注意：水槽の中には少量の残水があります。水槽取り外しの際は、水槽を給水管の向かい側へ傾けながら取り外して下さい。

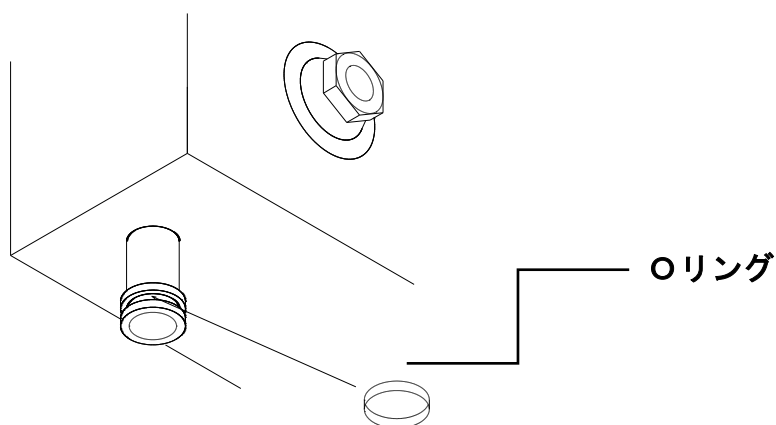
- ⑦ 取り外した水槽の上蓋を外し、樹脂ブラシなどで水槽内部に付いた水垢（スケール）をこすり落とし、水槽内に貯まったゴミを取り除いて下さい。



- ⑧ 水槽清掃後、水槽底の給水管を本体の給水口へしっかりと差し込み水槽部をセットして下さい。



注意：給水管にはOリングをはめ込んでおります。
Oリングが劣化、変形すると水漏れの原因となりますので水槽設置の際Oリングの劣化を確認し、異常があれば交換して下さい。



- ⑨ 水槽部セット後、本項逆手順で「水槽固定プレートの取付」、「蒸気ホースの配管」、「ヒーターケーブルの接続」を行い、本体裏パネルをセットし、作業終了です。

おすすめ

シーズンオフにて加湿器を使用しない場合は、誤使用防止の為加湿器本体の漏電ブレーカー、電源供給元ブレーカーは共にOFFにして下さい。

7. 日常の点検

1. 各フィルターの清掃

本体吸気口の汚れが目立ってきたときや、下記清掃目安毎に各フィルターのお手入れを行って下さい。

(お手入れ方法：P.14~15ご参照下さい。)

吸気口のプレフィルター : 3~4ヶ月毎

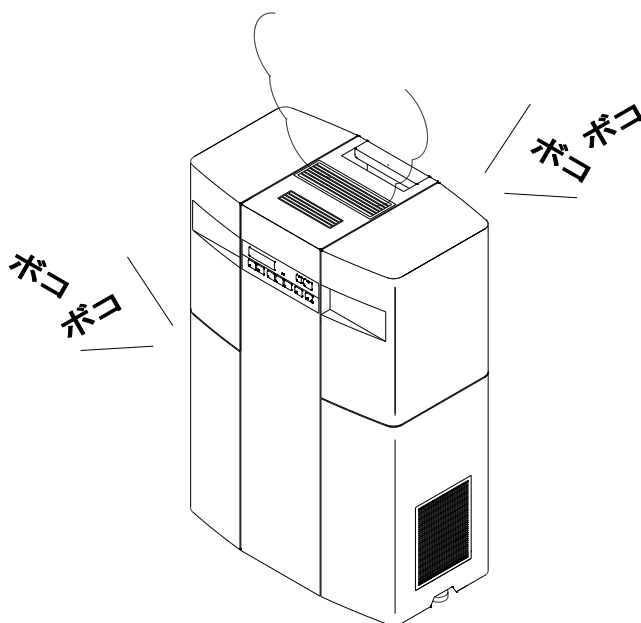
酸化チタンフィルター(4枚) : 3~4ヶ月毎

2. 水槽の水抜き

加湿器使用中に本体より「ボコ・ボコ」と煮沸音が目立ってきた時は、水槽の水が汚れてきたサインになります。

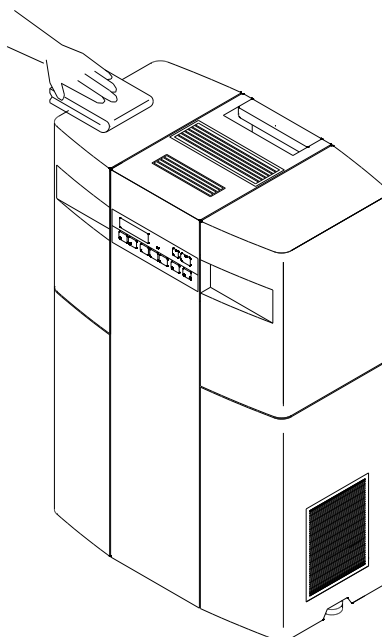
水槽の水抜き、若しくは清掃を行って下さい。

(お手入れ方法：P.19をご参照下さい。)



3. 本体の水拭き

蒸気吹き出し口付近や吸気口付近は汚れやすい場所になります。汚れが目立ってきたら軽く水拭きを行って下さい。

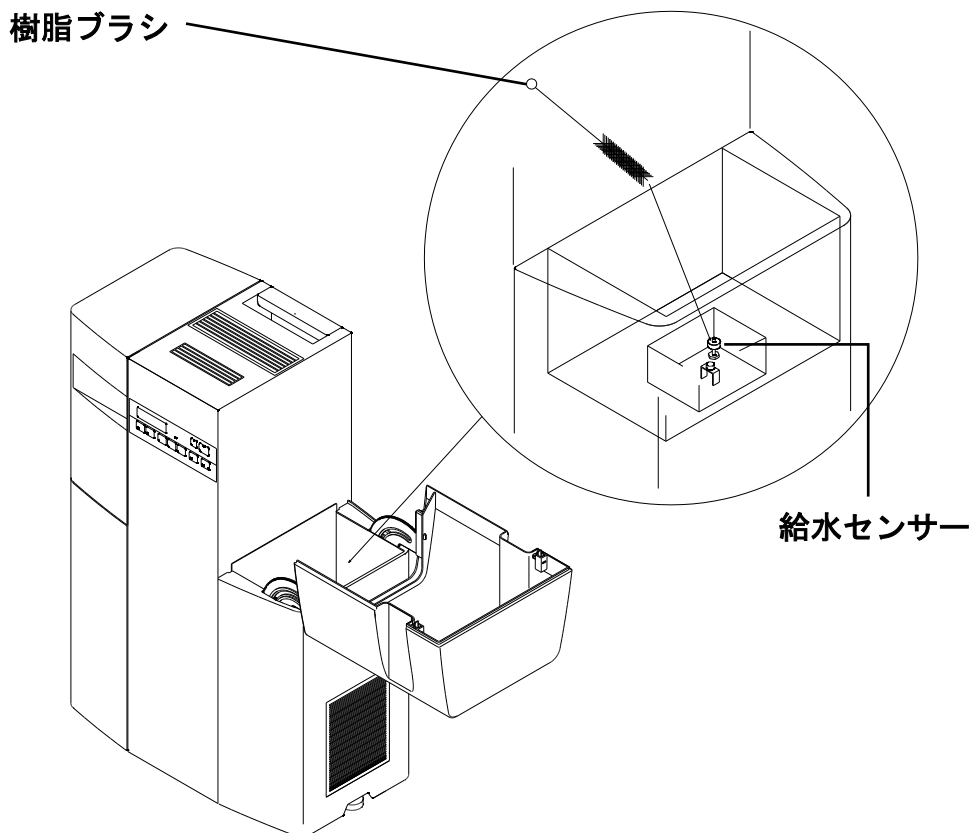


8. 故障かなと思ったら

症状	確認事項	対応・処置
運転しない	電源は供給されていますか？	電源を供給して下さい
	本体漏電ブレーカーはONですか？	
	湿度設定はお済みですか？	湿度設定を行って下さい
	給水ランプが点灯していませんか？	給水を行って下さい
給水ランプが消えない	タンクは空ではないですか？	水の補給を行って下さい
	給水センサーが汚れていませんか？	センサーの清掃を行って下さい。(P. 28 「改善作業-1」をご参照下さい。)
蒸気が出ない	運転直後ではないですか？	蒸気が出るまで10分程度かかる事があります。
	設定湿度が現在湿度を下回っていませんか？	設定湿度に達した場合、加湿運転は自動的に停止します。設定値を確認して下さい。
	給水ランプが点灯していませんか？	水の補給を行って下さい
蒸気の出が少ない	水槽に水垢が貯まっていますか？	水槽の清掃を行って下さい。
	給水タンクは空ではないですか？	水の補給を行って下さい
	蒸気吹出口が汚れていませんか？	吹出口の清掃を行って下さい。
異音がる	水槽に水垢が貯まっていますか？	水槽の清掃を行って下さい。
異臭がる	水槽内の水抜きは行っていますか？	水槽の水抜きを行って下さい。
	漏電、ショートを起こしていませんか？	サービスコールを行って下さい。
スイッチが操作出来ない	ロックスイッチが効いていませんか？	ロックを解除して下さい。
排水が出来ない	排水ポンプは動いていますか？	排水ポンプの動作音が聞こえるが、排水を行わない場合、エア噛みでポンプが空転する場合があります。エア抜き作業を行って下さい。(P. 28[改善作業-2]をご参照下さい。)
	排水ポンプの動作音が聞こえない。	サービスコールを行って下さい。

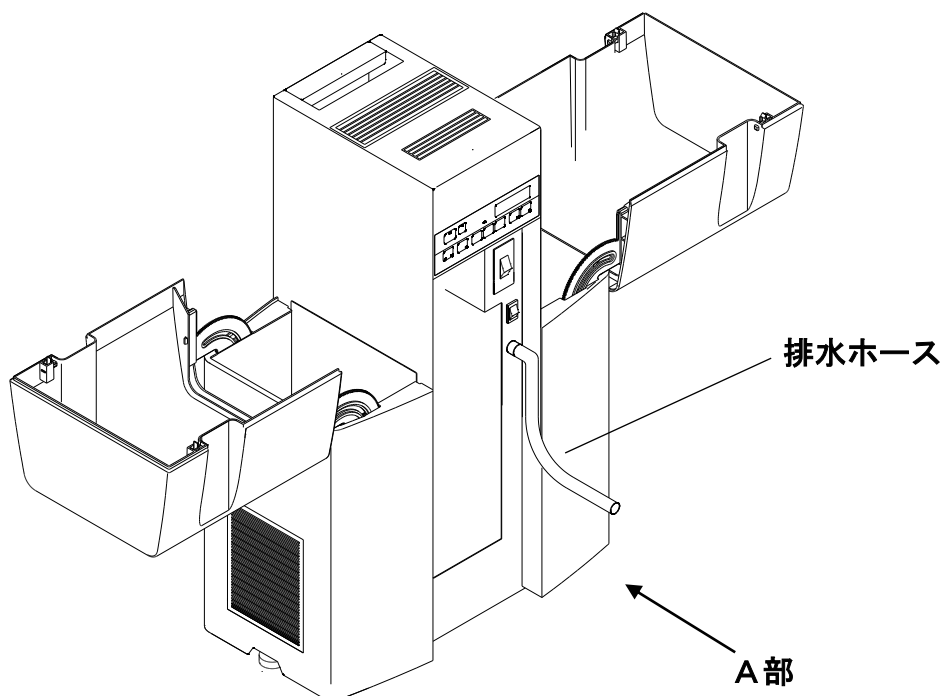
改善作業-1 「給水センサーの清掃」

本体右側のタンク受けには給水センサーが取り付けられています。
汚れがひどい場合は樹脂ブラシ等で清掃を行ってください。



改善作業-2 「排水ポンプのエア抜き作業」

排水ポンプのスイッチを「OFF」した状態で、排水ホースのA部より軽く空気を吹き込みホース内のエアを水槽内に押し戻す事でエア詰まり（エア噛み）が改善されます。



9. 消耗部品の交換目安

下記表は年間実稼働時間1000時間の時の交換目安となります

部品名	保守点検内容 (1回/年)	交換時期の目安
プレフィルター	清掃	3年
酸化チタンフィルター	軽い水洗い	5年
UV除菌ランプ	汚れのから拭き	10年
オゾンランプユニット	汚れのから拭き	10年
排水ポンプ	-	3年
PTC水中ヒーター	汚れの清掃	3年
各配管ホース	ゴミ詰まりの清掃	3年
蒸気ホース	-	5年

10. 保証とアフターサービス

1. 保証期間はご購入の日から1年間です。保証期間中でも有料となることがありますので、裏表紙の「保証規定」をよくお読み下さい。
2. 保証期間後の修理は…販売店又は当社営業所にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理致します。但し、補修用性能部品※1の最低保有期間は製造打ち切り後6年とさせていただきます。

※1 補修用性能部品：製品の機能を維持するために必要な部品

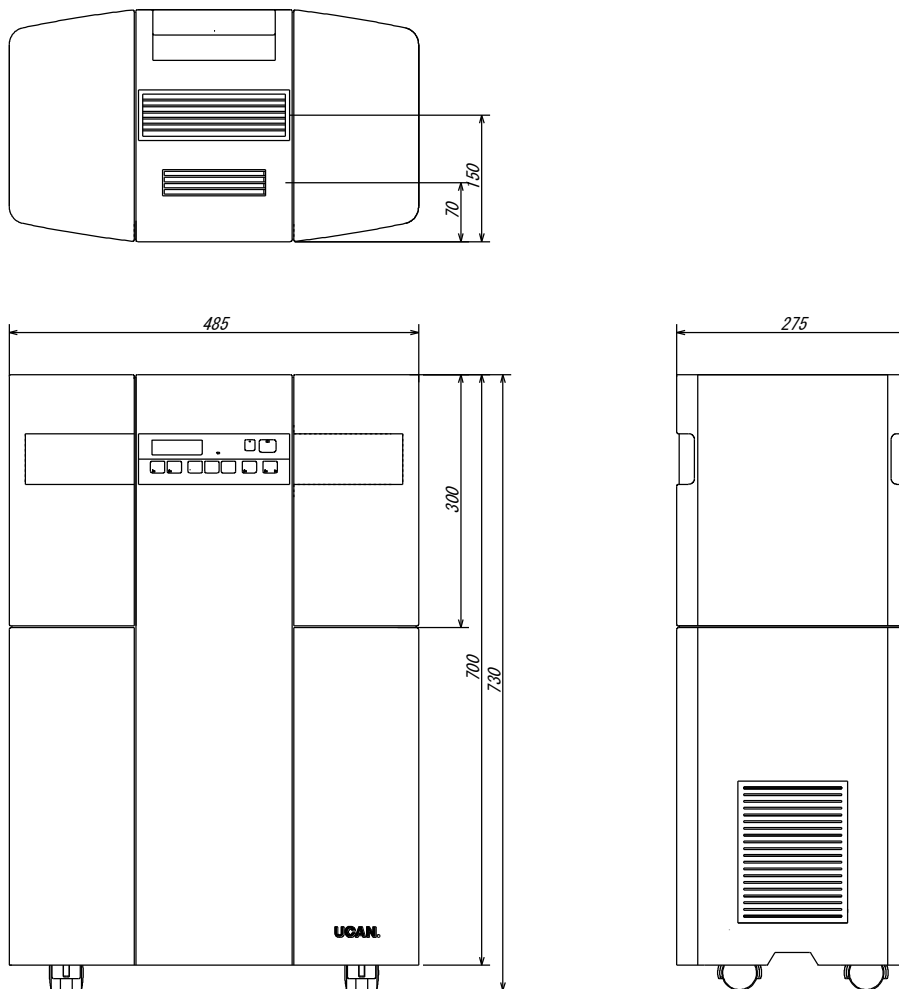
問題が解決出来ない場合には、加湿器の電源を切り、施工業者、メンテナンス会社又は、ユーキャン株式会社営業所又は本社へ連絡して下さい。

本 社	●〒193-0832	東京都八王子市散田町5-6-19 TEL. 042-665-8846 FAX. 042-661-3887
東京営業所	●〒160-0022	東京都新宿区新宿1-1-5 コスモ新宿御苑ビル TEL. 03-5379-1461 FAX. 03-5379-1460
大阪営業所	●〒541-0046	大阪府中央区平野町1-7-14 平野町グランドビル TEL. 06-6227-1317 FAX. 06-6227-1319
名古屋営業所	●〒453-0801	名古屋市中区丸の内3-21-23 夢現丸の内ビル TEL. 052-385-3298 FAX. 052-385-3606
福岡営業所	●〒812-0027	福岡市博多区下川端町1-3 明治通りビジネスセンター別館 TEL. 092-281-9241 FAX. 092-281-9244

11. 仕様

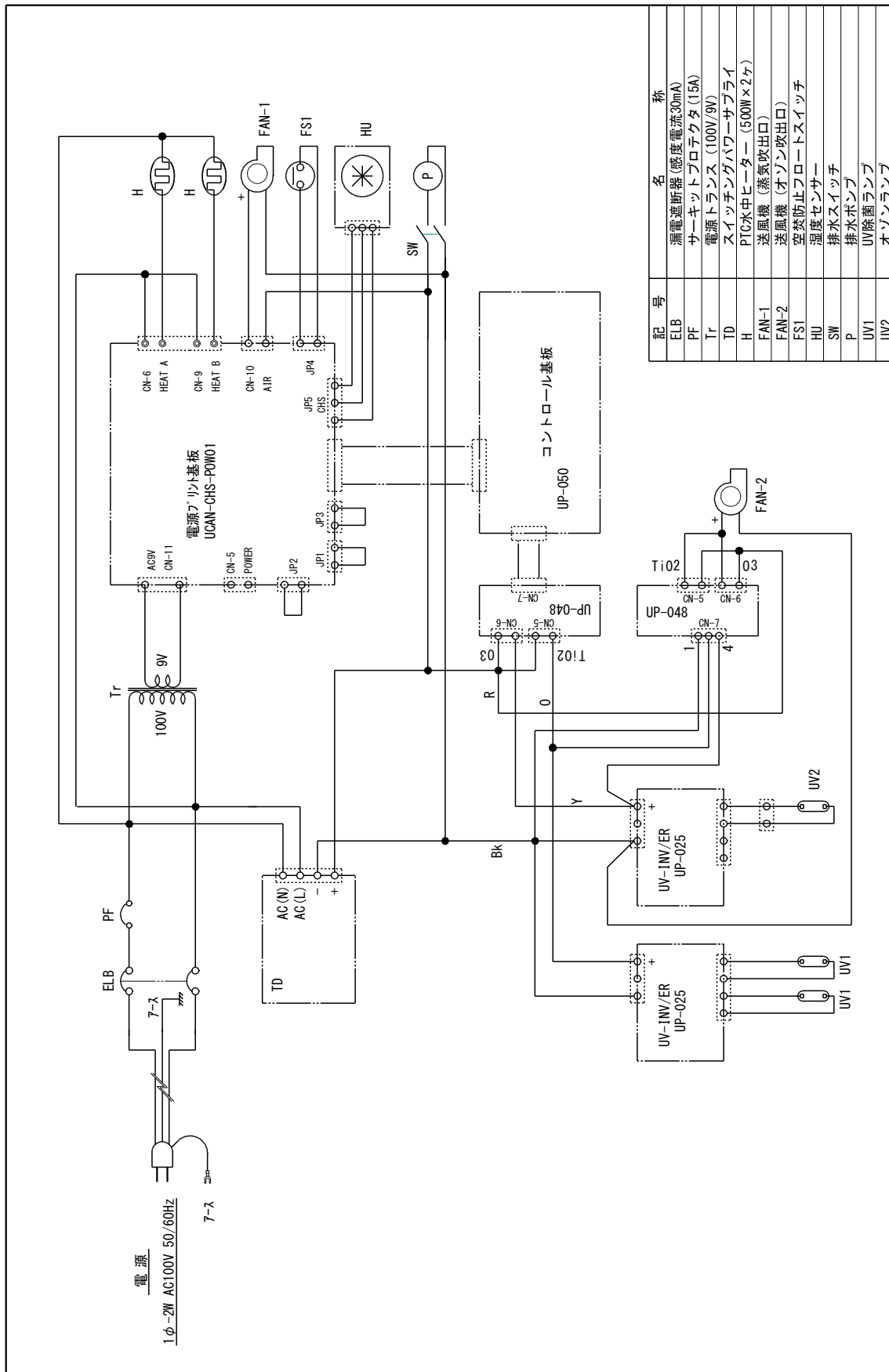
型式	HD-M2100	HD-M2200
電源電圧	AC100V 50/60Hz	AC200V 50/60Hz
消費電力	弱 : 0.6kW / 強 : 1.1kW	弱 : 1.1kW / 強 : 2.1kW
加湿量	弱 : 0.5kg/h / 強 : 1.2kg/h	弱 : 1.2kg/h / 強 : 2.4kg/h
蒸気吹出し風量	30m ³ /h	
清浄・除菌風量	30m ³ /h	
給水方式	タンク給水方式 (10L × 2)	
設定可能湿度	10~99%RH	
付属機能	加湿量切替機能 (強/弱)	
	現在湿度の表示 (%RH)	
	空気清浄機能	
	除菌機能	
	各種異常表示	
重量	空重量 : 24kg	空重量 : 24.5kg
	運転重量 : 44kg	運転重量 : 44.5kg

外形寸法図

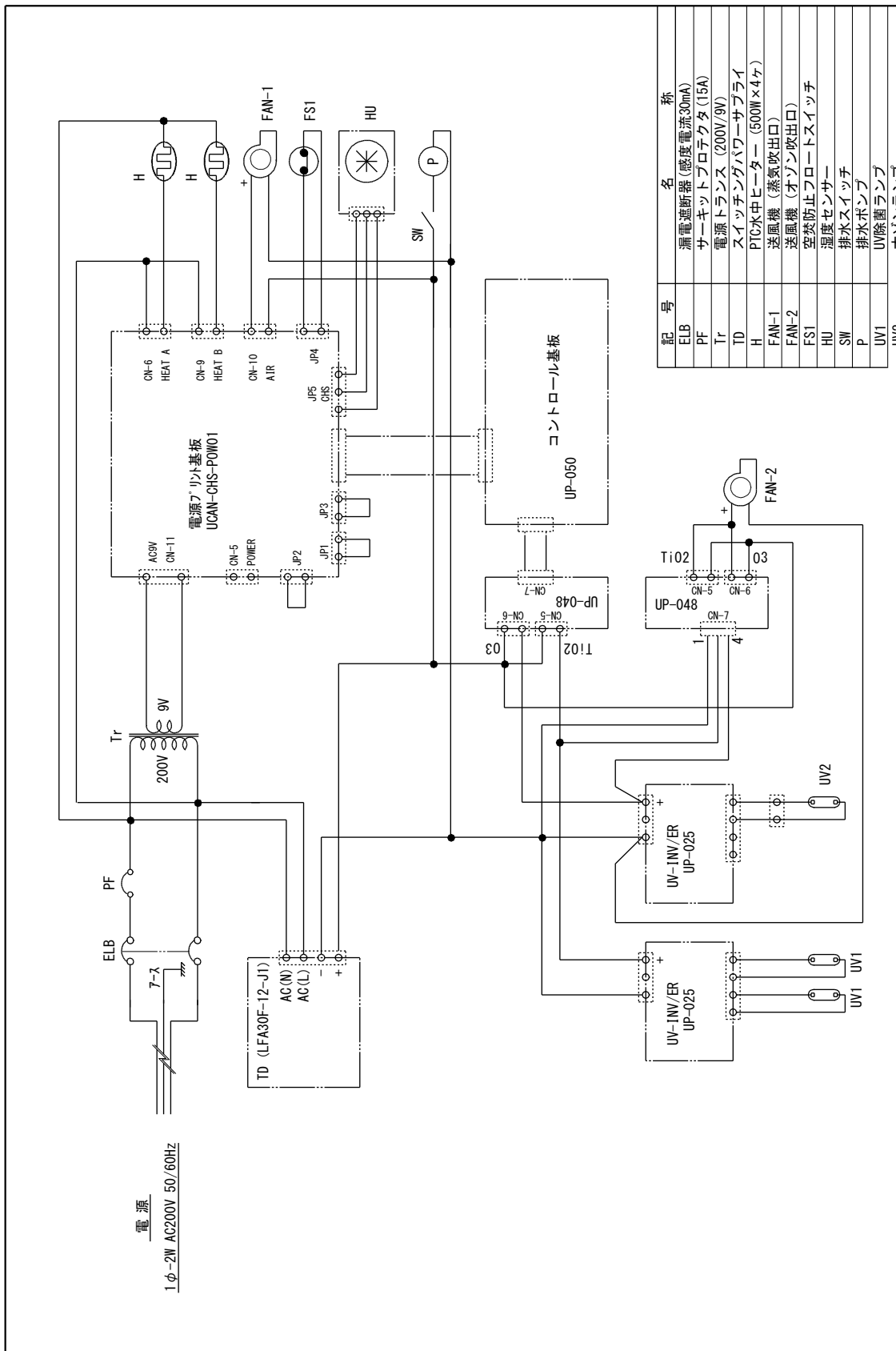


製品回路図

型式 : HD-M2100



型式 : HD-M2200



保証規定

1. 本製品の保証期間は工場出荷後一年です。
2. 保証期間中の「正常な使用状態」において「製造上」の責任による事故が発生した場合は無償修理を行います。
3. 次の各号につきましては「保証対象外」ですので有償となります。
 - イ) 添付の使用説明書の説明をお守りになられなかったために発生した故障の場合。
 - ロ) 事故原因が本機以外による故障の場合
 - ハ) お客様が商品に改造を加えたために発生した故障の場合。
 - ニ) 天災、火災その他不測の事故による故障の場合。
 - ホ) お買い上げ後の輸送、移動などによる故障の場合。
4. 遠隔地への出張サービスを行った場合の宿泊及び交通の費用は、弊社旅費規定により、その費用を請求させていただきます。
5. 本製品の保証修理以外の補償はいたしかねます。
6. 本保証は日本国内においてのみ有効です。

UCAN®

ユーキャン株式会社

本 社	●〒193-0832	東京都八王子市散田町5-6-19 TEL. 042-665-8846 FAX. 042-661-3887
東京営業所	●〒160-0022	東京都新宿区新宿1-1-7 コスモ新宿御苑ビル TEL. 03-5379-1461 FAX. 03-5379-1460
大阪営業所	●〒541-0046	大阪市中央区平野町1-7-14 平野町グランドビル TEL. 06-6227-1317 FAX. 06-6227-1319
名古屋営業所	●〒460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目2 1-2 3 宇佐美丸の内ビル TEL. 052-385-3298 FAX. 052-385-3606
福岡営業所	●〒812-0027	福岡市博多区下川端町1-3 明治通りビジネスセンター別館 TEL. 092-281-9241 FAX. 092-281-9244

- なお、記載された商品の仕様・デザインなどは、改良のため予告なく変更する事がございます。ご了承下さい。

<http://www.ucan.co.jp/>
info@ucan.co.jp

No. 1201022